

北海道議会時報

令和6年第3回定例会

北海道議会議事事務局

も く じ

議会日誌	1
令和6年度補正予算の概要	2
定例会	
概要	3
本会議	4
提出案件	11
会議案	14
決議案	15
意見案	16
委員会	
議会運営委員会	20
常任委員会	24
総務委員会	
総合政策委員会	
環境生活委員会	
保健福祉委員会	
経済委員会	
農政委員会	
水産林務委員会	
建設委員会	
文教委員会	
特別委員会	34
産炭地域振興・エネルギー調査特別委員会	
北方領土対策特別委員会	
新幹線・総合交通体系対策特別委員会	
人口減少問題・地方分権改革等調査特別委員会	
子ども政策調査特別委員会	
食と観光調査特別委員会	
北海道地方路線問題調査特別委員会	
予算特別委員会	41
資料	
北海道議会議員補欠選挙結果（釧路市）	48
北海道議会議席表	49
8月・9月・10月の出来事	50

本会議及び委員会の詳細については、
会議録をご覧ください。



本書においては、便宜上、会派の名称を
次のとおり表記した。

自民党・道民会議	-----	自民
民主・道民連合	-----	民主
北海道結志会	-----	結志
公明党	-----	公明
日本共産党	-----	共産
維新・大地	-----	維新

議 会 日 誌

▶ 8 月

- 6 日(火) 各常任委員会
7 日(水) 各特別委員会
※北海道地方路線問題調査
特別委員会を除く

▶ 9 月

- 3 日(火) 議会運営委員会
各常任委員会
4 日(水) 各特別委員会
9 日(月) 議会運営委員会
各常任委員会
各特別委員会
10 日(火) 議会運営委員会
[第 3 回定例会開会]
本会議
(会期決定、提案説明等)
13 日(金) 議会運営委員会
本会議
(代表質問)
17 日(火) 議会運営委員会
本会議
(代表質問)
19 日(木) 議会運営委員会
本会議
(一般質問等)
20 日(金) 議会運営委員会
本会議
(一般質問等)
24 日(火) 議会運営委員会
本会議
(一般質問等)

- 25 日(水) 議会運営委員会
本会議
(一般質問、追加提案説明、
予算及び決算特別委員会設置等)
予算特別委員会
(2 分科会設置)
予算特別委員会第 1・第 2 分科会
決算特別委員会
(2 分科会設置)
決算特別委員会第 1・第 2 分科会
27 日(金) 予算特別委員会第 1・第 2 分科会
(各部所管審査)
30 日(月) 予算特別委員会第 1・第 2 分科会
(各部所管審査)

▶ 10 月

- 1 日(火) 予算特別委員会第 1・第 2 分科会
(各部所管審査)
2 日(水) 予算特別委員会
(各分科委員長報告、総括質疑等)
3 日(木) 各常任委員会
各特別委員会
※北海道地方路線問題調査
特別委員会を除く
決算特別委員会
決算特別委員会第 1・第 2 分科会
4 日(金) 議会運営委員会
本会議
(各委員長報告、追加提案説明、
議案等可決等)
[第 3 回定例会閉会]

令和6年度補正予算の概要

次のとおり補正予算について審議し、可決

○令和6年度一般会計補正予算（第2号） （単位 千円）

歳 入	歳 出
分担金及び負担金 36,500	総務費 14,141,270
国庫支出金 2,858,665	総合政策費 15,000
財産収入 12,333	環境生活費 22,000
繰入金 5,628,725	保健福祉費 629,312
繰越金 22,796,984	経費 22,762
諸収入 82,710	農政費 1,073,617
道債 4,486,000	水産林務費 265,000
	建設費 5,699,400
	災害復旧費 2,050,536
	諸支出金 11,983,020
計 35,901,917	計 35,901,917

○令和6年度特別会計補正予算 （単位 千円）

会 計 名	金 額
石狩湾新港地域開発出資特別会計	90,423
病院事業会計	18,387
計	108,810

令和6年第3回定例会で可決した一般会計補正予算は、総額約359億100万円。

歳出予算の主なものは、人里への出没増加に対応するため、ヒグマの防除対策等を実施することとし、ヒグマ対策推進費2,200万円、日高山脈襟裳十勝国立公園の指定を契機として、海外からの観光客の誘客促進に向けた取組を実施することとし、2,200万円、水田の畑地利用への円滑な移行を促進するため、畑作物の本作化に取り組む農業者に対して支援することとし、畑地化促進事業費補助金9億9,500万円、本年発生した大雨災害などにより被災した施設の早期復旧を図るため、土木施設、耕地などの災害復旧事業費20億9,300万円、道民の安全確保等を図るため、道の単独施策を講じることとし、道路、河川などの特別対策事業費42億円、公共関連単独事業費18億円。

これらに見合う歳入予算の主なものは、国庫支出金28億5,800万円、繰入金56億2,800万円、道債44億8,600万円、繰越金227億9,600万円。

○令和6年度一般会計補正予算（第3号） （単位 千円）

歳 入	歳 出
繰越金 84,827	総務費 84,827
計 84,827	計 84,827

令和6年第3回定例会で可決した一般会計補正予算は、総額約8,400万円。

歳出予算は、釧路市北海道議会議員補欠選挙の執行に要する経費として、8,400万円。

これらに見合う歳入予算は、繰越金8,400万円。

定 例 会

▶ 総額360億9,500万円余の令和6年度補正予算を可決 ◀

概 要

- ① 令和6年度補正予算案等を審議する**第3回定例会**は、9月10日に招集され、会議録署名議員の指定、諸般の報告、**会期を10月4日までの25日間**と決定。
次に、**総額360億1,000万円余の令和6年度補正予算案を含む議案22件及び報告15件**が提出され、知事から提出議案に関する説明。
その後、議案等調査のため、9月11日から9月12日までの本会議を休会することに決定して散会。
- ② 休会明けの9月13日から**代表質問**に入り、9月17日に終了。議案等調査のため、9月18日の本会議を休会することに決定して散会。
- ③ 休会明けの9月19日は、議員辞職許可の決定の後、**一般質問**に入る。
9月24日、**決議案第1号「ロシア機による領空侵犯に対する決議」**が提案され、説明の後、委員会付託を省略し、採決の結果、異議なく**原案可決**。
9月25日、一般質問の後、**総額8,400万円余の令和6年度補正予算案**が追加提案され、知事から提案説明の後、一般質問を終結。直ちに**予算及び決算特別委員会を設置**し、議案第11号を新幹線・総合交通体系対策特別委員会に付託することに決定し、残余の議案を各委員会に付託。
次に各委員会付託議案等審査のため、9月26日から9月27日まで及び9月30日から10月3日までの本会議を休会することに決定して散会。
- ④ **予算特別委員会**は、9月25日に正・副委員長の互選を行い、2分科会を設置。
9月27日から各分科会において各部所管の審査に入り、10月1日に終了。10月2日に各分科委員長報告の後、総括質疑を行い、付託議案に対する質疑を終結。採決の結果、いずれも異議なく**原案可決**。
- ⑤ 会期最終日の10月4日は、各付託議案に対する各委員会の委員長報告の後、採決の結果、いずれも委員長報告のとおり異議なく**原案可決**。
次に、**北海道教育委員会委員の選任につき同意を求める件等の人事案件4件**が追加提案され、知事から提案説明の後、委員会付託を省略し、採決の結果、いずれも**同意議決**。
次に、**会議案第1号「北海道水産業・漁村振興条例の一部を改正する条例案」**が提案され、説明の後、委員会付託を省略し、採決の結果、異議なく**原案可決**。
次に、**意見案第1号「オンラインを活用した接見交通の実現を求める意見書」等4件**が提案され、説明及び意見案第1号及び第2号の委員会付託を省略し、討論を行い、採決の結果、いずれも**原案可決**。
次に、議員派遣の件について決定。
次に、報告第1号ないし第6号について、閉会中の継続審査に付すことに異議なく決定。
最後に、閉会申請願継続審査及び事務継続調査の件について異議なく決定の後、**閉会**。

⑥ 提出案件の議決状況は次のとおりである。

提出者	件数	議 決 状 況					報告のみ
		原案可決	同意議決	認定議決	継続審査	否 決	
知 事	42	23	4		6		9
議員・委員会	6	6					
計	48	29	4		6		9

本 会 議

■ 9月10日（火）

午前10時1分開会、富原亮議長、令和6年第3回定例会の開会を宣し、

日程第1 会議録署名議員の指定を行い、諸般の報告。

日程第2 会期決定の件を議題とし、今期定例会の会期を本日から10月4日までの25日間と決定。

日程第3 議案第1号ないし第22号及び報告第1号ないし第6号を議題とし、知事から提出議案に関する説明。

議案等調査のため、9月11日から9月12日までの本会議を休会することに決定し、午前10時11分散会。

■ 9月13日（金）

午前10時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第22号及び報告第1号ないし第6号を議題とし、**代表質問**に入り、



安住 太伸 議員（自民）から、

- 1 道政上の諸課題について
 - ・次期創生総合戦略について
 - ・子ども施策について
 - ・次世代半導体複合拠点形成等について

- ・GX金融・資産運用特区について
- ・食の輸出拡大戦略について
- ・観光振興について
- ・北海道総合教育大綱の改定について
- ・道総研の次期中期目標等について
- ・札幌大の次期中期目標等について
- ・防災対策について
- ・交通政策について
- ・ヒグマ対策について
- ・アイヌ政策の推進について
- ・介護人材の確保について
- ・中小企業対策について
- ・道立広域公園について
- ・水田農業の将来像について
- ・スマート農業の推進について
- ・北海道の豊かな海づくりの推進について
- ・森林由来クレジットについて

- 2 教育問題について

- ・GIGA第2期に向けたICTの活用について

- ・学校における暑さ対策の推進について

- 3 公安問題について

- ・SNS型投資・ロマンス詐欺被害対策について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。同議員から発言。議事進行の都合により午前11時49分休憩。午後1時1分再開し、



笹田 浩 議員（民主）から、

- 1 知事の政治姿勢について

- ・人口減少対策について
- ・地域振興条例について
- ・内部通報制度について

- ・コロナ臨時交付金の国への返

還事案について

- ・GX金融・資産運用特区について

- 2 行財政運営について

- 3 防災・減災について

- 4 医療・福祉課題について

- 5 経済と雇用対策について

- 6 エネルギー政策について

- 7 観光政策について

- 8 交通・物流政策について

- 9 環境・文化政策について

- 10 第1次産業の振興について

- ・農業政策について

- ・林業政策について

- ・水産政策について

- 11 人権等施策について

- 12 北方領土返還要求運動等について

- 13 教育課題について

- ・中教審の答申について

- ・日本語指導が必要な児童生徒への対応について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。議事進行の都合により午後2時50分休憩。午後3時18分再開し、同議員から再質問があり、知事及び教育長から答弁。同議員から再々質問があり、知事及び教育長から答弁。議事進行の都合により午後4時14分散会。

■ 9月17日（火）

午後1時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第22号及び報告第1号ないし第6号を議題とし、**代表質問**を継続。



白川 祥二 議員（結志） から、

- 1 道政の諸課題について
 - ・災害対策について
 - ・人口減少対策について
 - ・地域医療について
 - ・福祉施策について

- ・子ども政策について
- ・男女共同参画の推進について
- ・ヒグマ対策について
- ・一般廃棄物の広域処理について
- ・エネルギー政策について
- ・観光振興について
- ・水資源の保全について
- ・本道農業の持続的発展について
- ・水産問題について
- ・森林由来クレジットについて

2 教育問題について

- ・野外教育について
- ・キャリア教育について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後2時45分休憩。午後3時10分再開し、



荒当 聖吾 議員（公明） から、

- 1 知事の政治姿勢について
 - ・JICAとの連携事業について
 - ・外国人留学生について
 - ・札幌大の中期目標について

2 経済対策について

- ・物価高騰対策について
- ・次世代半導体製造拠点について

3 医療問題について

- ・地域医療について
- ・医療DXについて
- ・地域医療を支える看護師の育成について

4 子ども対策について

- ・「こども政策」の推進について
- ・困難を抱える妊産婦について

5 ハイブリッドダムの取組について

6 農業問題について

- ・米の価格高騰について
- ・農業大学校について

7 文化について

- ・縄文世界遺産の活用について
- ・映画・映像コンテンツについて

8 新たな道立広域公園について

9 観光振興について

- ・宿泊税の今後の検討について
- ・観光列車によるJR支援の取組について

10 災害対策について

- ・能登半島地震を踏まえた防災対策について
- ・災害医療の体制強化について

11 教育問題について

- ・学校における暑さ対策について
- ・学校におけるスポーツ機会の充実について

12 公安問題について

- ・安全・安心な地域づくりの推進について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。議事進行の都合により午後4時10分散会。

■ 9月19日（木）

午前10時開議、諸般の報告の後、

日程第1 笠井龍司君並びに鶴間秀典君の議員辞職許可の件を議題とし、笠井龍司議員から願ひ出のとおり議員辞職を許可することについて異議なく決定。

次に、鶴間秀典議員から願ひ出のとおり議員辞職を許可することについて異議なく決定。

日程第2 議案第1号ないし第22号及び報告第1号ないし第6号を議題とし、**一般質問**に入り、



千葉 真裕 議員（自民） から、

- 1 米の品薄状態について
- 2 農業教育の充実について
- 3 交通政策について
- 4 ベトナムとの持続的な関係維持・発展について

5 デジタル社会における障がいのある方々への配慮について

6 「北海道における縄文世界遺産の活用のあり方」について

7 北海道豊かな海づくり大会について

8 観光人材の育成に向けた教育について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



清水 敬弘 議員（民主） から、

- 1 防災・減災対策について
- 2 地域医療について
- 3 旧優生保護法について
- 4 GX金融・資産運用特区について

5 エネルギー政策について

- 6 高レベル放射性廃棄物最終処分場について
- 7 北海道新幹線の開業遅れについて
- 8 衛星通信政策について
- 9 豊かな自然環境における開発行為について
- 10 食品ロス対策について
- 11 水産業政策について
- 12 教育政策について

- ・スクール・サポート・スタッフの障がい者雇用について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。議事進行の都合により午前11時52分休憩。午後1時再開し、



武市 尚子 議員（自民） から、

- 1 北方領土問題について
- 2 ケアツーリズムについて
- 3 自殺対策について
- 4 死因究明等の推進について
- 5 小児期に発症する1型糖尿病患者への支援について

患者への支援について

- 6 学校における医療的ケア児への支援について
- 7 差別解消に向けた教育について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



鈴木 仁志 議員（民主） から、

- 1 ヨーネ病について
- 2 バターの輸入について
- 3 乳牛の暑さ対策について
- 4 綿羊の振興について
- 5 バレイショ種子の供給について

て

- 6 農業大学校について
- 7 農業技術への支援について
- 8 タンチョウによる農業被害について
- 9 野犬問題について
- 10 外来植物について
- 11 介護サービス事業者の経営状況について

等について質問があり、知事他から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後2時21分休憩。午後2時46分再開し、



高田 真次 議員（自民） から、

- 1 火山防災について
- 2 道産食品の販路拡大について
- 3 新型コロナウイルスワクチンについて
- 4 児童心理治療施設について

- 5 学校教育における新聞の活用について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



石川 さわ子 議員（結志） から、

- 1 核のごみについて
- 2 「(仮称)北海道こども基本条例」について
- 3 困難を抱える女性への支援について

- 4 子宮頸がん予防について

- 5 多文化共生の推進について

- 6 アニマルウェルフェアについて

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。同議員から発言。議事進行の都合により午後4時20分散会。

■ 9月20日（金）

午前10時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 常任委員の委員会所属変更の件を議題とし、経済委員佐藤伸弥議員（結志）を建設委員に所属変更することについて異議なく決定。

日程第2 議案第1号ないし第22号及び報告第1号ないし第6号を議題とし、**一般質問**を継続。

今津 寛史 議員（自民） から、

- 1 教育施策について
 - ・探求学習について
 - ・マッチプロジェクトについて
- 2 地域資源の活用について
- 3 野生鳥獣対策について



- 4 森林資源の活用について

- 5 GX金融・資産運用特区について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。

中野渡 志穂 議員（公明） から、

- 1 次世代エネルギーについて
- 2 胆振東部被災3町の復興・再生について
- 3 国立公園について
 - ・日高山脈襟裳十勝国立公園に



ついて

- ・二見定山の道の整備と活用について

- 4 男女平等参画・女性活躍の推進について

- 5 ドライバー不足対策について

- 6 保健福祉問題について

- 7 農業問題について

- 8 海洋環境の変化への対応について

- 9 教育問題について

- ・私学助成について

- ・不登校対策について
- ・がん教育とHPVワクチンについて
- ・特別支援学校児童生徒の通学支援について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。議事進行の都合により午前11時30分休憩。午後1時1分再開し、



角田 一 議員（自民） から、

- 1 P F A S対策について
- 2 犯罪被害者等支援について
- 3 食品衛生について
- 4 子ども食堂支援について
- 5 子どもの体験格差について
- 6 不活動宗教法人対策について
- 7 国民保護等について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



木葉 淳 議員（民主） から、

- 1 知事の政治姿勢について
 - ・地方創生について
 - ・高校の統廃合とまちづくりについて
 - ・企業版ふるさと納税について

- ・コロナ臨時交付金の国への返還事案について

- 2 P F A Sについて
- 3 産前・産後の支援政策について
- 4 介護職への支援について
- 5 J R利用促進について
- 6 教育課題について
 - ・物価高騰への対応について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後2時37分休憩。午後3時1分再開し、



戸田 安彦 議員（自民） から、

- 1 北海道観光について
- 2 自衛隊と北海道の連携強化について
- 3 アイヌ文化の継承と発展について
- 4 ふるさと納税について
- 5 ジオパークについて
- 6 課税免除の要件について

等について質問があり、知事他から答弁。



武田 浩光 議員（民主） から、

- 1 人事院勧告について
- 2 道職員の多様な働き方について
- 3 海溝型巨大地震の津波対策について
- 4 原子力防災について
- 5 札幌医科大学について
- 6 公職選挙法改正の必要性について
- 7 地域医療について
 - ・北海道地域医療構想について
 - ・地域医療における公立病院の在り方について
 - ・看護職員の確保について
 - ・医師の偏在是正について
- 8 がん対策について
 - ・北海道がん対策推進計画について
 - ・標準化死亡比（SMR）について

等について質問があり、知事及び人事委員長他から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後4時25分散会。

■ 9月24日（火）

午後1時33分開議、諸般の報告の後、

日程第1 決議案第1号を議題とし、花崎勝議員（自民）から決議案第1号に関する説明の後、委員会付託を省略し、採決に入り、異議なく原案可決。

日程第2 議案第1号ないし第22号及び報告第1号ないし第6号を議題とし、**一般質問**を継続。

檜垣 尚子 議員（自民） から、



- 1 官民交流サロンの活用について
- 2 ひきこもり支援の推進について
- 3 A Y A世代がん患者の在宅療養について

- 4 難聴の方々への支援について
- 5 札幌医科大学の中期目標について
- 6 女性の参画拡大について
- 7 北海道立近代美術館について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



広田 まゆみ 議員（民主） から、

- 1 子ども政策・少子化対策の在り方について
 - ・「森のようちえん」・自然保育など北海道らしい子育て環境の充実について

- ・「道民ひとり1本植樹・育樹運動」の在り方について
- ・子どもの意見表明の在り方と子どもに優しいまちづくり事業について
- ・未来世代のためのwell-being法について
- ・市民ファシリテーター養成などについて
- ・イクボス宣言について

- 2 福祉施策と相談体制の在り方について
 - ・相談体制における道の役割について
- 3 北海道ゼロカーボン基金について
- 4 核ごみ最終処分地選定プロセスへの対応の在り方について

等について質問があり、知事他から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。同議員から再々質問があり、知事から答弁。同議員から発言。議事進行の都合により午後3時25分休憩。午後3時46分再開し、



前田 一男 議員（自民） から、

- 1 教員、管理職の成り手不足の解消について
- 2 再任用職員の働き方について
- 3 義務教育学校について
- 4 有人国境離島地域に対する道

庁の姿勢について

- 5 北海道新幹線札幌延伸の延期による地域への影響について
- 6 道道の街路樹等の環境整備について
- 7 アメリカシロヒトリの被害について
- 8 災害時に活用できるポンプ車の配備について
- 9 「米不足」の報道について
- 10 北海道総合計画について
- 11 知事の政治姿勢について
 - ・地域との向き合い方について
 - ・振興局の在り方について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



赤根 広介 議員（結志） から、

- 1 行財政運営について
- 2 地域医療について
- 3 エネルギー政策について
- 4 観光振興について
- 5 教育問題について

- ・いじめ対策について
- ・オリンピックの活用について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があり、知事及び教育長から答弁。議事進行の都合により午後5時39分散会。

■ 9月25日（水）

午前10時10分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第22号及び報告第1号ないし第6号を議題とし、一般質問を継続。



佐々木 大介 議員（自民） から、

- 1 農業振興について
- 2 地層処分事業について
- 3 中小・小規模事業者の支援について
- 4 北海道医療大学の跡地活用について

について

- 5 第2青函トンネルについて
- 6 アキサケの密漁対策について
- 7 警察署、交番、駐在所の施設更新について

等について質問があり、知事及び警察本部長他から答弁。



海野 真樹 議員（公明） から、

- 1 空港問題について
- 2 GX金融・資産運用特区の推進状況について
- 3 保健福祉問題について
- 4 洋上風力発電の導入促進について

いて

- 5 日本海漁業の振興について

等について質問があり、知事他から答弁。



板谷 よしひさ議員（自民） から、

- 1 避難時における安全確保について
- 2 アイヌ文様の活用について
- 3 スポーツ振興について
- 4 公衆浴場の存続について

- 5 ガソリンスタンドの過疎地対策について

- 6 国内半導体生産拠点の整備等に関する要望書について

7 洋上風力と水産業への影響について

8 北海道ワインの振興について

等について質問があり、知事他から答弁。議事進行の都合により午後0時2分休憩。午後1時11分再開し、



高橋 亨 議員（民主） から、

- 1 選挙看板等について
- 2 宿泊税の定率化について
- 3 放射性廃棄物最終処分場概要調査への対応について
- 4 原子力防災計画について

5 エネルギー政策と電源の地産地消促進について

6 ラピダスについて

7 やじ事件最高裁判決について

等について質問があり、知事、選挙管理委員長、公安委員長及び警察本部長他から答弁。同議員から再質問があり、知事及び警察本部長から答弁。同議員から発言。



浅野 貴博 議員（自民） から、

- 1 北海道・札幌GX金融・資産運用特区について
- 2 ホタテ漁について
- 3 道内企業への経営支援について

4 本道における経済安全保障等について

5 本道の強靱化について

6 道警への信頼回復について

等について質問があり、知事及び警察本部長他から答弁。議事進行の都合により午後2時51分休憩。午後3時16分再開し、



道見 泰憲 議員（自民） から、

- 1 人口減少について
- 2 北海道における津波避難施設について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から発言。



丸山 はるみ 議員（共産） から、

- 1 最低賃金について
- 2 宿泊税等について
- 3 米政策等について
- 4 障がい者の生活基盤確保等について

5 公安問題について

- ・選挙演説中におけるやじへの対応等について

等について質問があり、知事、教育長、公安委員長及び警察本

部長他から答弁。同議員から再質問があり、知事、教育長、公安委員長及び警察本部長から答弁。同議員から再々質問があり、知事及び警察本部長から答弁。同議員から発言。



山崎 真由美 議員（維新） から、

- 1 子どものスポーツ環境について
- 2 子ども子育て政策について
- 3 男性職員の育児休業について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から発言。

日程第1の議事を中止。

追加日程 議案第23号を議題とし、知事から追加提出議案に関する説明。日程第1に併せ、追加日程、議案第23号を一括議題として議事を継続。質疑並びに質問を終結。

議長から、予算及び決算に関する案件について、本会議に27人の委員をもって構成する予算特別委員会及び27人の委員をもって構成する決算特別委員会を設置し、関係案件を両委員会にそれぞれ付託の上審査することを諮り、異議なく決定。次の委員を議長指名により選任。

○予算特別委員（27人）

小林千代美（民主）	板谷よしひさ（自民）
今津 寛史（自民）	小林 雄志（自民）
武市 尚子（自民）	鶴羽芳代子（自民）
早坂 貴敏（自民）	田中 勝一（民主）
中村 守（公明）	寺島 信寿（公明）
水口 典一（結志）	鈴木 一磨（民主）
宮崎アカネ（民主）	植村 真美（自民）
林 祐作（自民）	佐藤 禎洋（自民）
清水 拓也（自民）	千葉 英也（自民）
道見 泰憲（自民）	中川 浩利（民主）
新沼 透（結志）	真下 紀子（共産）
市橋 修治（民主）	平出 陽子（民主）
吉田 祐樹（自民）	中司 哲雄（自民）
藤沢 澄雄（自民）	

○決算特別委員（27人）

清水 敬弘（民主）	木下 雅之（自民）
黒田 栄継（自民）	千葉 真裕（自民）
鶴羽芳代子（自民）	藤井 辰吉（自民）
和田 敬太（自民）	田中 勝一（民主）
丸山はるみ（共産）	水口 典一（結志）
瀧上 綾子（民主）	宮崎アカネ（民主）

山根まさひろ（民主）	宮下 准一（自民）
渡邊 靖司（自民）	大越 農子（自民）
桐木 茂雄（自民）	久保秋雄太（自民）
丸岩 浩二（自民）	中川 浩利（民主）
新沼 透（結志）	田中 英樹（公明）
森 成之（公明）	北口 雄幸（民主）
花崎 勝（自民）	松浦 宗信（自民）
吉田 正人（自民）	

議案第11号を新幹線・総合交通体系対策特別委員会に付託することについて異議なく決定し、残余の議案については、議案付託一覧表のとおりそれぞれ所管の委員会に付託。

各委員会付託議案等審査のため9月26日から9月27日まで及び9月30日から10月3日までの本会議を休会することに決定し、午後5時23分散会。

■10月4日（金）

午後1時29分開議、諸般の報告の後、議長より、花崎勝議員（自民）から9月24日の本会議における提案説明について、配付のとおり発言訂正の申出があり、申出書のとおり会議録を訂正する旨報告。

日程第1 議案第1号ないし第23号を議題とし、予算特別委員長、総務副委員長、保健福祉委員長、経済副委員長、建設委員長、文教副委員長、新幹線・総合交通体系対策特別副委員長、農政委員長及び水産林務副委員長から、それぞれ各委員会における付託議案審査の経過と結果について報告。

採決に入り、本件をいずれも委員長報告（全て可決）のとおり決することについて、いずれも意義なく原案可決。

日程第2 議案第24号及び第27号を議題とし、知事から追加提出議案に関する説明の後、委員会付託を省略。

採決に入り、議案第25号を問題とし、起立採決の結果、起立多数により同意議決。

次に、議案第24号、第26号及び第27号を問題とし、いずれも異議なく同意議決。

日程第3 会議案第1号を議題とし、佐藤禎洋議員（自民）から会議案第1号に関する説明の後、委員会付託を省略し、採決に入り、異議なく原案可決。

日程第4 意見案第1号ないし第4号を議題とし、説明及び意見案第1号及び第2号の委員会付託を省略し、討論に入り、丸山はるみ議員（共産）から、意見案第3号に関する反対討論があつて、討論終結。

採決に入り、意見案第3号を問題とし、起立採決の結果、起立多数により原案可決。

次に、意見案第1号、第2号及び第4号を問題とし、いずれも異議なく原案可決。

日程第5 議員派遣の件を議題とし、議員を派遣することについて異議なく決定。

閉会中継続審査の件について、決算特別委員長から、報告第1号ないし第6号について、申出のとおり、閉会中の継続審査に付することに決定。

閉会中請願継続審査及び事務継続調査の件について、各常任委員長並びに議会運営委員長及び産炭地域振興・エネルギー調査特別委員長から、申出のとおり、閉会中の継続審査または調査に付することに決定。

今期定例会に付議された案件は、報告第1号ないし第6号を除きすべて議了。

午後2時6分閉会。

提出案件

知事から提出のあった案件

議案

番号	件名	提出年月日	付託委員会	議決年月日	議決状況
1	令和6年度北海道一般会計補正予算（第2号）	6.9.10	予算	6.10.4	原案可決
2	令和6年度北海道石狩湾新港地域開発出資特別会計補正予算（第1号）	6.9.10	予算	6.10.4	原案可決
3	令和6年度北海道病院事業会計補正予算（第1号）	6.9.10	予算	6.10.4	原案可決
4	北海道職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正する条例案	6.9.10	総務	6.10.4	原案可決
5	北海道保健福祉部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案	6.9.10	保健福祉	6.10.4	原案可決
6	北海道中小企業者等に対する融資に係る損失補償金の返納の免除に関する条例の一部を改正する条例案	6.9.10	経済	6.10.4	原案可決
7	北海道建設部手数料条例の一部を改正する条例案	6.9.10	建設	6.10.4	原案可決
8	北海道立学校条例の一部を改正する条例案	6.9.10	文教	6.10.4	原案可決
9	北海道学校職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案	6.9.10	文教	6.10.4	原案可決
10	北海道地方警察職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案	6.9.10	総務	6.10.4	原案可決
11	空港整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	6.9.10	新幹線・総合交通体系対策	6.10.4	原案可決
12	水利施設等整備事業（畑地帯総合整備型）等に伴う地方公共団体の負担金に関する件	6.9.10	農政	6.10.4	原案可決
13	道営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	6.9.10	農政	6.10.4	原案可決
14	水産基盤整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	6.9.10	水産林務	6.10.4	原案可決
15	林道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	6.9.10	水産林務	6.10.4	原案可決
16	流域下水道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	6.9.10	建設	6.10.4	原案可決
17	訴えの提起に関する件	6.9.10	水産林務	6.10.4	原案可決
18	工事請負契約の締結に関する件	6.9.10	建設	6.10.4	原案可決
19	財産の取得に関する件	6.9.10	農政	6.10.4	原案可決
20	財産の取得に関する件	6.9.10	農政	6.10.4	原案可決
21	財産の取得に関する件	6.9.10	農政	6.10.4	原案可決
22	財産の取得に関する件	6.9.10	農政	6.10.4	原案可決
23	令和6年度北海道一般会計補正予算（第3号）	6.9.25	予算	6.10.4	原案可決
24	北海道教育委員会委員の選任につき同意を求める件	6.10.4	付託省略	6.10.4	同意議決
25	北海道公安委員会委員及び方面公安委員会委員の選任につき同意を求める件	6.10.4	付託省略	6.10.4	同意議決
26	北海道収用委員会委員及び北海道収用委員会予備委員の選任につき同意を求める件	6.10.4	付託省略	6.10.4	同意議決
27	北海道公害審査会委員の選任につき同意を求める件	6.10.4	付託省略	6.10.4	同意議決

報 告

番号	件 名	提 出 年 月 日	付 託 委 員 会	議 決 年 月 日	議 決 状 況
1	令和5年度北海道一般会計及び特別会計歳入歳出決算に関する件	6. 9. 10	決 算	6. 10. 4	継続審査
2	令和5年度北海道公共下水道事業会計決算に関する件	6. 9. 10	決 算	6. 10. 4	継続審査
3	令和5年度北海道流域下水道事業会計決算に関する件	6. 9. 10	決 算	6. 10. 4	継続審査
4	令和5年度北海道電気事業会計決算に関する件	6. 9. 10	決 算	6. 10. 4	継続審査
5	令和5年度北海道工業用水道事業会計決算に関する件	6. 9. 10	決 算	6. 10. 4	継続審査
6	令和5年度北海道病院事業会計決算に関する件	6. 9. 10	決 算	6. 10. 4	継続審査
7	令和5年度北海道内部統制評価報告書に関する件	6. 9. 10	報告のみ	—	—
8	令和5年度北海道市町村振興基金の運用に関する件	6. 9. 10	報告のみ	—	—
9	令和5年度北海道美術品取得基金の運用に関する件	6. 9. 10	報告のみ	—	—
10	法人の経営状況に関する件	6. 9. 10	報告のみ	—	—
11	専決処分報告の件	6. 9. 10	報告のみ	—	—
12	専決処分報告の件	6. 9. 10	報告のみ	—	—
13	専決処分報告の件	6. 9. 10	報告のみ	—	—
14	専決処分報告の件	6. 9. 10	報告のみ	—	—
15	専決処分報告の件	6. 9. 10	報告のみ	—	—

議員又は委員会から提出のあった案件

会 議 案

番号	件 名	提 出 者	提 出 年 月 日	議 決 年 月 日	議 決 状 況
1	北海道水産業・漁村振興条例の一部を改正する条例案	三好 雅 議員ほか11人	6. 9. 24	6. 10. 4	原案可決

決 議 案

番号	件 名	提 出 者	提 出 年 月 日	議 決 年 月 日	議 決 状 況
1	ロシア機による領空侵犯に対する決議	太田 憲之 議員ほか5人	6. 9. 24	6. 9. 24	原案可決

意 見 案

番号	件 名	提 出 者	提 出 年 月 日	議 決 年 月 日	議 決 状 況
1	オンラインを活用した接見交通の実現を求める意見書	太田 憲之 議員ほか5人	6. 10. 3	6. 10. 4	原案可決

番号	件名	提出者	提出年月日	議決年月日	議決状況
2	ロシア機による領空侵犯に関する意見書	太田 憲之 議員ほか5人	6.10. 3	6.10. 4	原案可決
3	気候変動に対応した石炭の高度利用と産炭地域振興に関する意見書	産炭地域振興・エネルギー調査特別委員長 三好 雅	6.10. 3	6.10. 4	原案可決
4	「予防のためのこどもの死亡検証 (Child Death Review)」に関する意見書	子ども政策調査特別委員長 池端 英昭	6.10. 3	6.10. 4	原案可決

会 議 案

会議案第1号

北海道水産業・漁村振興条例の一部を改正する条例案

令和6年9月24日
三好 雅 議員ほか11人 提出
令和6年10月4日 原案可決

北海道水産業・漁村振興条例の一部を改正する条例

北海道水産業・漁村振興条例（平成14年北海道条例第3号）の一部を次のように改正する。

目次中「第21条」を「第22条」に、「第22条－第29条」を「第23条－第30条」に改める。

前文中「希望」を「多面的な機能や価値を有する北海道の豊かな海を守り育て、希望」に改める。

第29条を第30条とし、第22条から第28条までを1条ずつ繰り下げ、第2章中第21条を第22条とし、第20条を第21条とし、第19条の次に次の1条を加える。

（豊かな海づくりの推進）

第20条 道は、水産資源の適切な管理、栽培漁業の推進、水産資源の生育環境の保全及び創造等の豊かな海づくりの推進を図るため、情報の提供、体験機会の創出、行事の実施その他の必要な措置を講ずるものとする。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

説 明

北海道の豊かな海づくりを次世代に引き継いでいけるよう、令和5年9月に、全国豊かな海づくり大会が北海道で行われたこの機を捉え、その理念を広く道内に波及させ、北海道の豊かな海を守り育て、次世代に継承する取組をより確かなものとするとともに、豊かな海づくりを北海道水産業・漁村振興条例第2章水産業及び漁村の振興に関する基本的施策に明文化することとするため、この条例を制定しようとするものである。

決 議 案

決議案第 1 号

ロシア機による領空侵犯に対する決議

令和 6 年 9 月 24 日
太田 憲之 議員ほか 5 人 提出
令和 6 年 9 月 24 日 原案可決

9 月 23 日 13 時台から 15 時台にかけて、ロシア軍の哨戒機 1 機が本道の礼文島北方の我が国領海上空において 3 度にわたり、領空を侵犯した。これに対し、航空自衛隊の戦闘機が緊急発進され、無線等の警告に加え、史上初めてフレアによる警告等の対領空侵犯措置がなされたことは、極めて異例の事態である。

こうした領空侵犯は、国際法上の重大な違反で国際社会の秩序の根幹を揺るがす極めて深刻な事態であることはもとより、全ての道民の日常生活が脅かされかねない、断じて許されない行為である。

よって、北海道議会は、今般のロシア機による領空侵犯に対し、極めて厳重に抗議するとともに、再発防止及び国際法の遵守を強く求めるものである。

以上、決議する。

令和 年 月 日

北 海 道 議 会

意見案

意見案第1号

オンラインを活用した接見交通の実現を求める意見書

令和6年10月3日
太田 憲之 議員ほか5人 提出
令和6年10月4日 原案可決

身体拘束を受けている被疑者及び被告人（以下「被疑者等」という。）が、捜査官らの立会いなく弁護人と接見し、その助言を受けることは、適正な手続を保障し、ひいては、冤罪を防止するためにも重要な権利である。弁護人が、現行制度の下で被疑者等と捜査官らの立会いなく接見するためには、被疑者等が勾留されている警察署や拘置支所に直接赴かなければならず、道内においては、250キロメートルを超える距離を移動しなければならないこともある。

広大な面積、多雪、寒冷といった本道の特性に加え、道内では拘置支所の留置業務の停止が相次いでおり、起訴後は都市部の拘置支所に移管される場合もあるため、弁護人が被疑者等と接見を行うことは一層困難なものとなっている。

刑事手続におけるIT化の議論は、捜査の利便性の向上のみならず、被疑者等を含む国民の権利を保障する観点からも、弁護人が被疑者等と接見する機会が都市部と異なることはあってはならず、オンラインを活用した映像及び音声の送受信により行う被疑者等と弁護人との接見の実現は、地域間格差を是正するため、必要不可欠である。

よって、国においては、次の措置を講ずることを強く求める。

記

- 1 弁護人と被疑者等との間において、接見の秘密が保障される態様でのオンラインを活用した接見交通が実現されること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
法務大臣

} 各通

北海道議会議長 富原 亮

意見案第 2 号

ロシア機による領空侵犯に関する意見書

令和 6 年10月 3 日
太田 憲之 議員ほか 5 人 提出
令和 6 年10月 4 日 原案可決

9 月23日13時台から15時台にかけて、ロシア軍の哨戒機 1 機が本道の礼文島北方の我が国領空を 3 度にわたり、侵犯した。これに対し、航空自衛隊の戦闘機が緊急発進し、無線等の警告に加え、史上初めてフレアによる警告等の異例の対領空侵犯措置がなされたことは、極めて遺憾である。

こうした領空侵犯は、国際法上の重大な違反で国際社会の秩序の根幹を揺るがす極めて深刻な事態であることはもとより、全ての道民の日常生活が脅かされかねない、断じて許されない行為である。そこで、北海道議会は今般のロシア機による領空侵犯に対し、極めて厳重に抗議するとともに、再発防止及び国際法の遵守を強く求める決議を全会一致で先般、可決した。

ロシアは、ウクライナ侵略以降、本道周辺における軍の活動を活発化させており、ロシア軍艦船が本道周辺を相次ぎ航行しているほか、昨年10月には、ロシア国籍と推定されるヘリコプター 1 機が北海道根室半島沖の領空を侵犯した。

よって、国においては、次の措置を講ずることを強く求める。

記

- 1 ロシア政府に対し、領空侵犯の原因及び再発防止を求める毅然とした外交交渉をすること。
- 2 我が国周辺におけるロシア軍の活動に対する必要な情報の収集分析及び警戒・監視に万全を期し、道民の安全安心を確保すること。
- 3 関係自治体や国民への情報提供を迅速かつ適切に行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
外務大臣
農林水産大臣
防衛大臣

各通

北海道議会議長 富原 亮

意見案第3号

気候変動に対応した石炭の高度利用と産炭地域振興に関する意見書

（ 令和6年10月3日
産炭地域振興・エネルギー調査特別委員長 三好 雅 提出
令和6年10月4日 原案可決 ）

G7気候・エネルギー・環境大臣会合やCOP28において化石燃料、特に石炭の利用からの脱却が合意された。

しかしながら、世界における一次エネルギーに占める石炭の割合はASEANをはじめ、インド、中国では依然として高く、重要なエネルギー資源となっている。

我が国の発電電力量の約73%は化石燃料（うち約31%は石炭火発）に依存しているにもかかわらず、そのほとんどを輸入しており、世界の化石燃料の高騰なども相まって貿易収支を悪化させる要因にもなっている。

また、ロシアによるウクライナ侵略や、中東におけるイスラエル・パレスチナ情勢の悪化など、エネルギーをめぐる不確実性が高まっており、日本のエネルギー安全保障が強く求められている。

また、我が国においては、長年にわたり超高効率石炭火発の研究が進められており、実証炉としてCO₂分離・回収型IGFC（石炭ガス化燃料電池複合発電）が広島県大崎上島町に建設されており、今後、商用炉として長崎県西海市にIGCC（石炭ガス化複合発電）を建設する計画が進められ、CCS（CO₂の回収・貯留）、CCUS（CO₂の回収・有効利用・貯留）を含め、クリーンコール技術の一層の進展が期待されている。

一方、非効率石炭火力のフェードアウトに伴い、北海道においても北電奈井江・砂川石炭火発が令和8年度末に廃止される方針が公表されており、疲弊する産炭地域において地域経済に及ぼす影響は大きく、露頭炭採掘企業の消滅は、関連する企業の雇用とともに露頭炭を採掘する技術が失われることとなり、エネルギーの地産地消の観点からも、道内露頭炭の有効活用を図ることが重要である。

さらに、釧路市にある我が国唯一の坑内堀炭鉱においては、産炭国に対する石炭採掘・保安に関する技術移転等事業により安全管理等研修を行うとともに、CO₂を石炭採掘後の坑内に埋め戻す技術の開発が進められている。我が国が保有する超高効率発電技術などとともに、こうした新技術をASEANはじめ世界へ広げるべきである。

よって、国においては、次の措置を講ずるよう要望する。

記

- 1 環境に配慮した高効率石炭火力発電を推奨するとともにGX同様、石炭火力発電に対する金融等投資環境を整えること。
 - 2 次期エネルギー基本計画には、国内エネルギー事情を踏まえ、石炭火発を調整電源として明確に位置づけること。
 - 3 ASEANはじめ石炭に依存している国々に環境に負荷をかけない発電設備の設置支援を行うこと。
 - 4 エネルギーの安全保障の観点から安定した国内石炭産業、採炭企業の存続を図るとともに地域経済の一層の活性化を図ること。
 - 5 高度な石炭利用のために、クリーンコール、CCS、CCUSなど一層の研究開発と新技術の確立を支援すること。
 - 6 産炭地域の利便性を生かし、道内においてゼロエミッションを目指す石炭ガス化複合発電（IGCC、IGFC）の建設と産炭地域の振興を図ること。
 - 7 釧路コールマインの坑内採炭技術の外国人研修制度は国際貢献を高く評価されていることから、さらに充実した事業となるよう国の支援を一層強化すること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
財務大臣
経済産業大臣
環境大臣 } 各通

北海道議会議長 富原 亮

意見案第 4 号

「予防のためのこどもの死亡検証（Child Death Review）」に関する意見書

〔 令和 6 年 10 月 3 日
子ども政策調査特別委員長 池端 英昭 提出
令和 6 年 10 月 4 日 原案可決 〕

「予防のためのこどもの死亡検証（以下、「CDR」という。）」については平成30年12月8日に成育基本法が成立し、第15条の2に「国及び地方公共団体は、成育過程にある者が死亡した場合におけるその死亡の原因に関する情報に関し、その収集、管理、活用等に関する体制の整備、データベースの整備その他の必要な施策を講ずるものとする。」と明記された。

さらに、令和元年6月6日成立の死因究明等推進基本法附則第2条において「国は、この法律の施行後3年を目途として、死因究明等により得られた情報の一元的な集約及び管理を行う体制、子どもが死亡した場合におけるその死亡の原因に関する情報の収集、管理、活用等の仕組み、あるべき死因究明等に関する施策に係る行政組織、法制度等の在り方その他のあるべき死因究明等に係る制度について検討を加えるものとする。」とされたところである。

こうした中、国では、令和2年度から、死因の検証を行うことにより、効果的な予防策を導き出し予防可能な子どもの死を減らすことを目的に、子どもの死亡に関する情報収集や、調査報告を行うための関係機関との調整、政策提言のための検証などを行う「都道府県CDRモデル事業」を開始し、複数の都道府県において試行的にCDRに取り組むことで、子どもの死亡に関する効果的な予防策を導き出すとともに、CDRの全国的な実施に向けた課題を抽出することとしている。

よって、国においては、子どもの死亡検証の取組を通じ、予防可能な子どもの死を減らすことができる体制の整備に向けて、次の事項について特段の取組を求める。

記

- 1 CDRにおいて個人情報の収集方法の取扱い等に係る法令の整備を行うこと。
 - 2 国の各機関が実施する死亡に関する検証と都道府県が実施する死亡検証の結果を集約化し、一元的に共有する仕組みを検討すること。
 - 3 CDRを実施し、検証結果に基づいた幅広い予防策を行うためには、十分な財源が必要となることから、必要な財政措置を講ずること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
財務大臣
子ども政策担当大臣
少子化対策担当大臣

各通

北海道議会議長 富原 亮

委 員 会

議会運営委員会

■ 9月3日(火) 開議 午前11時30分
散会 午前11時33分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二(自民)

- ① 令和6年第3回定例会について
- ・総務部長から、招集日について、9月10日としたい旨発言があり、これを了承。
 - ・総務部長から、提出予定の主要案件について説明。
 - ・会期について、25日間とすることを決定。
 - ・日程について、配付の日程案のとおり取り進めることを決定。

[第3回定例会]

9月10日	本会議(提案説明)
9月11日～9月12日	休会
9月13日	本会議(代表質問)
9月17日	本会議(代表質問)
9月18日	休会
9月19日～9月20日	本会議(一般質問)
9月24日～9月25日	本会議(一般質問)
9月26日～9月27日	休会
9月30日～10月3日	休会
10月4日	本会議

- ② 議員研修会について
- ・講師の体調不良により、中止することを決定。
- ③ 議場コンサートについて
- ・配付の実施要領案のとおり、定例会招集日の9月10日に実施することを決定。
- ④ 本委員会の道外調査について
- ・台風10号の影響により、中止したことを報告。今後の調査日程等は、改めて協議する。

■ 9月9日(月) 開議 午前9時15分
散会 午前9時18分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二(自民)

- ① 提出議案の事前説明について
- ・総務部長から説明。
- ② 代表質問及び一般質問の通告書について
- ・代表質問は9月11日、一般質問は9月17日のそれぞれ正午までとする。
- ③ 予算特別委員会及び決算特別委員会について
- ・委員会構成及び正副委員長の配分は、配付の協議事項に記載のとおりとする。
 - ・委員名簿の提出は、9月20日の正午までとする。
- ④ 休会について
- ・議案等調査のため、9月11日から12日までは本会議を休会し、9月13日に再開することに決定。
- ⑤ 9月10日の本会議議事順序について
- ・明日の委員会において協議する。

■ 9月10日(火) 開議 午前9時15分
散会 午前9時16分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二(自民)

- ① 北海道水産業・漁村振興条例の一部を改正する条例案について
- ・第3回定例会に議員発議により、提出される予定である旨、議長から通知があったことを報告。
- ② 本日の本会議議事順序について
- ・事務局説明のとおりとする。
- ③ 本会議開議時刻について
- ・午前10時開会とする。

■ 9月13日(金) 開議 午前9時15分
散会 午前9時18分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二(自民)

- ① 代表質問について
- ・通告については、4名の通告があり、順位については、配付の通告一覧のとおりとする。
 - ・進め方については、本日は1番安住太伸議員、2番笹田浩議員の2名、9月17日は3番白川

祥二議員、4番荒当聖吾議員の2名を行うことに決定。

- ② 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局説明のとおりとする。
- ③ 知事の本会議での答弁について
 - ・総務部長から、知事の喉の調子が悪いため、本会議における答弁が声量を含め、聞き取りづらいことがあるかもしれない旨の発言があり、これを了承。
- ④ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■ 9月17日（火） 開議 午後0時15分
散会 午後0時16分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 代表質問について
 - ・本日は3番から4番までの2名を行う。
- ② 休会について
 - ・議案等調査のため、9月18日は本会議を休会し、一般質問を9月19日から行うことに決定。
- ③ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局説明のとおりとする。
- ④ 本会議開議時刻について
 - ・午後1時開会とする。

■ 9月19日（木） 開議 午前9時15分
散会 午前9時17分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 議員の辞職許可について
 - ・笠井龍司議員並びに鶴間秀典議員から、本日付をもって議員を辞職したい旨の申し出があったことを報告。
 - ・本日の本会議において辞職を許可することに決定。
 - ・辞職許可後の各会派の所属議員数は、自民党・道民会議52名、民主・道民連合26名、北海道結志会8名、公明党8名、日本共産党2名、維新・大地1名となることを報告。

- ② 議席について
 - ・辞職許可後の議席について、配付の議席表のとおり空席とすることに決定。
- ③ 一般質問について
 - ・24名の通告があり、個人別順位については、配付の通告一覧のとおりとする。
 - ・通告内容等の変更について了承。
- ④ 一般質問の進め方について
 - ・本日は1番から6番までの6名、9月20日は7番から12番までの6名、9月24日は13番から16番までの4名、9月25日は17番から24番までの8名の予定で取り進めることに決定。
- ⑤ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局説明のとおりとする。
- ⑥ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■ 9月20日（金） 開議 午前9時15分
散会 午前9時17分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 会派役員の異動について
 - ・北海道結志会から9月19日付で届出があり、配付の各派役員名簿のとおり整理したことを報告。
- ② 常任委員の所属変更について
 - ・経済委員佐藤伸弥議員から、建設委員に委員会の所属を変更をしたい旨の申し出があり、本日の本会議において、所属を変更することに決定。
- ③ 一般質問について
 - ・通告内容等の変更について了承。
 - ・本日は7番から12番までの6名を行う。
- ④ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局説明のとおりとする。
- ⑤ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■ 9月24日（火） 開議 午後1時6分
散会 午後1時9分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 会議案について
 - ・配付のとおり、会議案第1号の提出があったことを報告。
 - ・本件の取扱いについては、改めて協議する。
- ② 決議案の取扱いについて
 - ・配付のとおり、決議案第1号の提出があり、本日の本会議冒頭において、議決することに決定。
- ③ 一般質問について
 - ・通告内容等の変更について了承。
 - ・本日は13番から16番までの4名を行う。
- ④ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ⑤ 本会議開議時刻について
 - ・準備ができ次第開会とする。

■9月25日(水) 開議 午前9時15分
散会 午前9時20分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二(自民)

- ① 一般質問について
 - ・通告内容等の変更について了承。
 - ・本日は17番から24番までの8名を行う。
- ② 追加提出議案の事前説明について
 - ・総務部長から補正予算案の追加提出について説明。
 - ・本件については、本日の本会議において、一般質問終了後、日程第1の議事を中止した上で、追加日程として提案説明を行うことに決定。
- ③ 予算特別委員会及び決算特別委員会について
 - ・本日、一般質問終了後、設置する。
 - ・両特別委員会の分科会委員数は、配付の協議事項のとおり決定した旨報告。
 - ・両特別委員会の委員の選任については、配付の名簿のとおりとする。
- ④ 議案の各委員会付託について
 - ・配付資料のとおり付託することに決定。
- ⑤ 休会について
 - ・各委員会付託議案等審査のため、9月26日から27日まで及び9月30日から10月3日までは本会議を休会することとし、10月4日に再開することに決定。

- ⑥ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ⑦ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。
 - ・10月4日の本会議は、午後1時開会とする。

■10月4日(金) 開議 午後0時49分
散会 午後0時55分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二(自民)

- ① 発言訂正の申出について
 - ・9月24日の本会議における花崎勝議員の発言に関し、配付資料のとおり、発言訂正の申出があり、本日の本会議において、会議録を訂正することを了承。
- ② 各委員会付託議案の審議状況について
 - ・各委員会付託議案は、報告第1号ないし第6号を除き、全て議了したことを報告。
 - ・決算特別委員会において審査中の報告第1号ないし第6号については、昨日の委員会において、閉会中継続審査とすることに決定した旨報告。
- ③ 追加提出議案の事前説明について
 - ・総務部長から、人事案件の追加提出について説明。
 - ・総務部長から説明のあった追加提出議案については、本日の本会議において議決することに決定。
- ④ 会議案の取扱いについて
 - ・9月24日に提出の会議案第1号については、本日の本会議において議決することに決定。
- ⑤ 意見案の取扱いについて
 - ・意見案第1号ないし第4号の提出があり、本日の本会議において議決することに決定。
- ⑥ 議員派遣について
 - ・配付のとおり、本日の本会議において議決することに決定。
- ⑦ 継続調査の申出について
 - ・配付の申出書のとおり、議長に閉会中継続調査を申し出ること決定。
- ⑧ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。

- ⑨ 本会議の欠席について
 - ・総務部長から、天野総務部イノベーション推進監が体調不良のため、本日の本会議欠席の発言があり、これを了承。
- ⑩ 令和6年第4回定例会の招集予定日について
 - ・総務部長から、11月26日を予定している旨発言があり、これを了承。
- ⑪ 本委員会の道外調査について
 - ・12月16日から18日までの間、実施することとし、調査先は大分県及び宮崎県とすることに決定。
- ⑫ 本会議開議時刻について
 - ・準備ができ次第開会とする。

常任委員会

総務委員会

■ 8月6日(火) 開議 午後1時4分
散会 午後1時59分
第5委員会室
委員長 久保秋雄太(自民)

議事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 北海道公立大学法人札幌医科大学第4期中期目標(素案)に関する報告聴取の件
[総務部次長兼行政局長報告]
1. 信託受益権(プレスト1・7)の売払いに関する報告聴取の件
[イノベーション推進局財産担当局長報告]
1. 知事公館・近代美術館エリア活用構想に関する報告聴取の件
[イノベーション推進局財産担当局長報告]
1. 庁外からのハラスメントへの対応ガイドライン(案)に関する報告聴取の件
[人事局長報告]
1. 令和6年度弾道ミサイルを想定した住民避難訓練の実施に関する報告聴取の件
[危機対策局長報告]
1. 「警察署の機能強化に向けた再編整備計画(案)」に関する報告聴取の件
[警察本部札幌市警察部長兼警務部参事官、サイバーセキュリティ対策本部長報告]
1. 犯罪抑止対策に関する報告聴取の件
[警察本部生活安全部参事官兼生活安全企画課長報告]

質疑

1. 千葉 真裕 委員(自民)
～北海道公立大学法人札幌医科大学第4期中期目標(素案)について
1. 高田 真次 委員(自民)
～「警察署の機能強化に向けた再編整備計画(案)」について
1. 荒当 聖吾 委員(公明)
～「警察署の機能強化に向けた再編整備計画(案)」について

質問

1. 武市 尚子 委員(自民)
～暴力団の出口対策としての離脱・就労支援について

■ 9月3日(火) 開議 午後1時6分
散会 午後1時18分
第5委員会室
委員長 久保秋雄太(自民)

議事

1. 令和6年度北海道防災総合訓練(第1回)の実施結果に関する報告聴取の件
[危機対策局長報告]

質問

1. 高田 真次 委員(自民)
～火山防災について

■ 9月9日(月) 開議 午前10時5分
散会 午前10時43分
第5委員会室
委員長 久保秋雄太(自民)

議事

1. 令和6年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[総務部長、道警察本部総務部長説明]
1. 「北海道債権管理条例に基づく債権放棄の報告」に関する報告聴取の件
[財政局長、道警察本部総務部参事官兼会計課長報告]
1. 北海道宿泊税条例(仮称)素案に関する報告聴取の件 [財政局長報告]
1. 令和6年度北海道石油コンビナート等総合防災訓練の実施に関する報告聴取の件
[危機対策局長報告]
1. 北海道消防広域化推進計画の見直しに関する報告聴取の件 [危機対策局長報告]

質疑

1. 松山 丈史 委員(民主)
～北海道宿泊税条例(仮称)素案について
1. 荒当 聖吾 委員(公明)
～北海道消防広域化推進計画の見直しについて

■10月3日(木) 開議 午前10時4分
散会 午前10時19分
第5委員会室
委員長 久保秋雄太(自民)

議案審査の結果

議案第4号

北海道職員の特殊勤務手当に関する条例の一部
を改正する条例案 (原案可決)

議案第10号

北海道地方警察職員の特殊勤務手当に関する条
例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議事

1. 付託議案審査の件
1. ロシア軍機による領空侵犯事案に関する報告
聴取の件 [危機対策局長報告]
1. 北海道雪害対策連絡部連携確認訓練の実施に
関する報告聴取の件 [危機対策局長報告]
1. 令和6年度北海道原子力防災総合訓練の実施
に関する報告聴取の件
[危機対策局原子力安全対策担当局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
[決定]

総合政策委員会

■8月6日(火) 開議 午後1時6分
散会 午後1時54分
第4委員会室
委員長 赤根 広介(結志)

議事

1. 道内調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要
請実施報告の件 [委員長報告]
1. 北海道総合計画に関する報告聴取の件
[計画局長報告]
1. 「北海道における地域日本語教育の推進に関す
る基本的な方針」(案)に関する報告聴取の件
[国際局外国人材担当局長報告]
1. 道総研の第4期中期目標(素案)に関する報
告聴取の件
[次世代社会戦略局科学技術振興担当局長報告]

1. 「地域振興施策の実施状況(令和元~5年度)」
に関する報告聴取の件 [地域創生局長報告]

質疑

1. 木下 雅之 委員(自民)
~道総研の第4期中期目標(素案)について
1. 淵上 綾子 委員(民主)
~「地域振興施策の実施状況(令和元~5年度)」
について

■9月3日(火) 開議 午後1時8分
散会 午後1時28分
第4委員会室
委員長 赤根 広介(結志)

議事

1. 令和7年度北海道開発予算概算要求の概要に
関する報告聴取の件 [計画局長報告]
1. 「(仮称)北海道国土利用計画・土地利用計画」
(素案)に関する報告聴取の件
[計画局長報告]
1. 米国訪問に関する報告聴取の件
[国際局国際企画担当局長報告]

■9月9日(月) 開議 午前10時10分
散会 午前10時28分
第4委員会室
委員長 赤根 広介(結志)

議事

1. 令和6年第3回定例会提出予定案件の事前説
明聴取の件 [選挙管理委員会事務局長説明]
1. 「北海道SDGs未来都市計画(骨子案)」に
関する報告聴取の件 [計画局長報告]
1. 「第4期北海道科学技術振興基本計画」の令
和5年度推進状況に関する報告聴取の件
[次世代社会戦略局科学技術振興担当局長報告]
1. 道総研の令和5年度業務実績に係る評価結果
に関する報告聴取の件
[次世代社会戦略局科学技術振興担当局長報告]
1. 夕張市、国及び北海道の三者協議に関する報
告聴取の件 [地域行政局長報告]

■10月3日(木) 開議 午前10時5分
散会 午前10時14分
第4委員会室
委員長 赤根 広介(結志)

議事

1. 令和5年度道内市町村における決算の概要(速報値)に関する報告聴取の件
[地域行政局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
[決定]

環境生活委員会

■8月6日(火) 開議 午後1時3分
散会 午後1時44分
第12委員会室
委員長 中野渡志穂(公明)

議事

1. 道内調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. レバンガ北海道からの道立総合体育センター改修に係る要望への対応に関する報告聴取の件 [スポーツ局長報告]

質疑

1. 藤井 辰吉 委員(自民)
～レバンガ北海道からの道立総合体育センター改修に係る要望への対応について
1. 真下 紀子 委員(共産)
～レバンガ北海道からの道立総合体育センター改修に係る要望への対応について

質問

1. 中川 浩利 委員(民主)
～PFASに関する対応について

■9月3日(火) 開議 午後1時5分
散会 午後1時23分
第12委員会室
委員長 中野渡志穂(公明)

議事

1. 「令和6年秋の全国交通安全運動」の実施等に

関する報告聴取の件 [くらし安全局長報告]

質問

1. 真下 紀子 委員(共産)
～女性活躍応援事業について

■9月9日(月) 開議 午前10時11分
散会 午前11時14分
第12委員会室
委員長 中野渡志穂(公明)

議事

1. 令和6年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [環境生活部長説明]
1. 「北海道債権管理条例に基づく債権放棄の報告(環境生活部所管分)」に関する報告聴取の件 [環境生活部次長報告]
1. 令和6年環境の状況等に関する年次報告聴取の件 [環境保全局長報告]
1. 北海道生物多様性保全計画(第2次計画)(案)に関する報告聴取の件 [自然環境局長報告]
1. 北海道ヒグマ管理計画(第2期)の改定(素案)に関する報告聴取の件 [自然環境局野生動物対策担当局長報告]
1. 令和5年「北海道アイヌ生活実態調査」の実施結果に関する報告聴取の件 [アイヌ政策推進局長報告]

質疑

1. 真下 紀子 委員(共産)
～北海道ヒグマ管理計画(第2期)の改定(素案)について
～令和5年「北海道アイヌ生活実態調査」の実施結果について
1. 石川 さわ子 委員(結志)
～令和5年「北海道アイヌ生活実態調査」の実施結果について

■10月3日(木) 開議 午前10時4分
散会 午前10時5分
第12委員会室
委員長 中野渡志穂(公明)

議事

1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
[決定]

保健福祉委員会

- 8月6日(火) 開議 午後1時4分
散会 午後1時46分
第6委員会室
委員長 畠山みのり(民主)

議事

1. 道内調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 「令和6年度北海道戦没者追悼式」出席報告の件 [委員長報告]
1. 令和5年度歯・口腔の健康づくりに係る施策の推進状況に関する報告聴取の件 [健康安全局長報告]

質問

1. 水間 健太 委員(自民)
～財政的援助団体等監査結果を踏まえた自主点検結果について
1. 平出 陽子 委員(民主)
～道立高等看護学院の今後の在り方について
1. 中村 守 委員(公明)
～帯状疱疹ワクチンについて

- 9月3日(火) 開議 午後1時5分
散会 午後1時17分
第6委員会室
委員長 畠山みのり(民主)

議事

1. 公衆浴場入浴料金の統制額の改定に関する報告聴取の件 [健康安全局長報告]

質問

1. 中村 守 委員(公明)
～難聴者への支援について

- 9月9日(月) 開議 午前10時9分
散会 午前10時42分
第6委員会室
委員長 畠山みのり(民主)

議事

1. 令和6年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [保健福祉部長、道立病院部長説明]

1. 「北海道債権管理条例に基づく債権放棄の報告(道立病院局所管分)」に関する報告聴取の件 [道立病院局次長報告]

1. 「北海道薬剤師確保計画(仮称)」策定に係る基本的な考え方に関する報告聴取の件 [地域医療推進局長報告]

1. 次期「北海道新型インフルエンザ等対策行動計画」策定に係る基本的な考え方に関する報告聴取の件 [感染症対策局長報告]

1. 「北海道病院事業改革推進プラン」に係る令和5年度事業実績の点検・評価結果に関する報告聴取の件 [道立病院局次長報告]

質疑

1. 水間 健太 委員(自民)
～「北海道病院事業改革推進プラン」に係る令和5年度事業実績の点検・評価結果について

- 10月3日(木) 開議 午前10時5分
散会 午前10時12分
第6委員会室
委員長 畠山みのり(民主)

議案審査の結果

議案第5号

北海道保健福祉部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

請願審査の結果

請願第1号

新登別大橋への高欄設置についての件 (継続審査)

請願第15号

「物価上昇に見合う高齢基礎年金等の引上げを国に求める意見書」の提出を求める件 (継続審査)

議事

1. 付託議案審査の件
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

経済委員会

- 8月6日(火) 開議 午後1時3分
散会 午後1時16分
第7委員会室
委員長 菅原 和忠(民主)

議事

1. 北海道雇用・人材対策基本計画に基づく「令和5年度推進計画の取組結果」に関する報告聴取の件 [労働政策局長報告]

質問

1. 田中 勝一 委員(民主)
～安平川から検出されたPFASについて

- 9月3日(火) 開議 午後1時8分
散会 午後2時16分
第7委員会室
委員長 菅原 和忠(民主)

議事

1. 企業経営者意識調査(令和6年7-9月期)における原油・原材料価格高騰の影響・円安の影響等調査の結果概要に関する報告聴取の件 [経済部次長兼経済企画局長報告]
1. 米国訪問に関する報告聴取の件 [産業振興局次世代半導体戦略室長報告]
1. 千歳川におけるPFAS調査に関する報告聴取の件 [産業振興局次世代半導体戦略室長報告]
1. 新型コロナ対応地方創生臨時交付金に係る国への返還事案の発生に関する報告聴取の件 [経済部次長兼経済企画局長報告]

質疑

1. 早坂 貴敏 委員(自民)
～新型コロナ対応地方創生臨時交付金に係る国への返還事案の発生について
1. 田中 勝一 委員(民主)
～新型コロナ対応地方創生臨時交付金に係る国への返還事案の発生について
1. 海野 真樹 委員(公明)
～新型コロナ対応地方創生臨時交付金に係る国への返還事案の発生について
1. 高橋 亨 委員(民主)
～新型コロナ対応地方創生臨時交付金に係る国

への返還事案の発生について

質問

1. 高橋 亨 委員(民主)
～電通プロモーションエグゼ社への告発について

- 9月9日(月) 開議 午前10時8分
散会 午前10時22分
第7委員会室
委員長 菅原 和忠(民主)

議事

1. 令和6年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [経済部長説明]
1. 「北海道経済活性化基本方針」に基づく令和5年度の取組に関する報告聴取の件 [経済部次長兼経済企画局長報告]
1. 「北海道企業局経営戦略」の改定原案に関する報告聴取の件 [企業局長報告]

- 10月3日(木) 開議 午前10時8分
散会 午前10時17分
第7委員会室
委員長 菅原 和忠(民主)

開議前

1. 委員の委員会所属変更報告

議案審査の結果

議案第6号

北海道中小企業者等に対する融資に係る損失補償金の返納の免除に関する条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議事

1. 議席の一部変更の件 [決定]
1. 付託議案審査の件
1. 令和6年度「北海道新技術・新製品開発賞」に係る報告聴取の件 [産業振興局長兼スタートアップ推進室長報告]
1. 千歳川におけるPFAS調査に関する報告聴取の件 [産業振興局次世代半導体戦略室長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

農政委員会

- 8月6日(火) 開議 午後1時5分
散会 午後1時34分
第10委員会室
委員長 清水 拓也(自民)

議事

1. 新たな「食料・農業・農村基本計画」の策定に関する中央要請実施報告の件
[委員長報告]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件
[委員長報告]
1. 随時調査実施報告の件
[委員長報告]
1. 8月7日の「北海道花の日」の取組に関する報告聴取の件
[生産振興局長報告]
1. 農作物の生育状況等に関する報告聴取の件
[生産振興局技術支援担当局長報告]

質疑

1. 黒田 栄継 委員(自民)
～8月7日の「北海道花の日」の取組について

質問

1. 黒田 栄継 委員(自民)
～新たな「食料・農業・農村基本計画」の策定について
1. 木葉 淳 委員(民主)
～農村ツーリズムについて

- 9月3日(火) 開議 午後1時5分
散会 午後1時27分
第10委員会室
委員長 清水 拓也(自民)

議事

1. 令和7年度農業関係国費予算概算要求に関する報告聴取の件
[農政部長報告]
1. 農作物の生育状況等に関する報告聴取の件
[生産振興局技術支援担当局長報告]

質問

1. 今津 寛史 委員(自民)
～7月23日から24日の豪雨による農業被害について
1. 木葉 淳 委員(民主)
～米の流通について

- 9月9日(月) 開議 午前10時7分
散会 午前10時18分
第10委員会室
委員長 清水 拓也(自民)

議事

1. 令和6年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[農政部長説明]

質問

1. 今津 寛史 委員(自民)
～新たな労働力確保等の取組について

- 10月3日(木) 開議 午前10時4分
散会 午前10時34分
第10委員会室
委員長 清水 拓也(自民)

議案審査の結果

議案第12号

水利施設等整備事業(畑地帯総合整備型)等に
伴う地方公共団体の負担金に関する件
(原案可決)

議案第13号

道営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金
に関する件
(原案可決)

議案第19号ないし議案第22号

財産の取得に関する件
(原案可決)

議事

1. 付託議案審査の件
1. 農作物の生育状況等に関する報告聴取の件
[生産振興局技術支援担当局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
[決定]

質問

1. 今津 寛史 委員(自民)
～新たな「食料・農業・農村基本計画」への対応について
1. 木葉 淳 委員(民主)
～米価について
1. 黒田 栄継 委員(自民)
～農業農村整備の推進について

水産林務委員会

- 8月6日(火) 開議 午後1時5分
散会 午後1時18分
第8委員会室
委員長 桐木 茂雄(自民)

議事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 「第8回全苗連生産者の集い」参加の件 [決定]
1. 道有林における森林由来クレジットの販売に係る検討に関する報告聴取の件 [森林海洋環境局長報告]

質問

1. 小林 雄志 委員(自民)
～コンブ漁業について

- 9月3日(火) 開議 午後1時6分
散会 午後1時19分
第8委員会室
委員長 桐木 茂雄(自民)

議事

1. 「第47回全国育樹祭」参加の件 [決定]
1. 「第73回全国漁港漁場大会」参加の件 [決定]
1. 「第43回全国豊かな海づくり大会おんせん県おおいた大会」参加の件 [決定]
1. 令和7年度国費予算の概算要求等に関する報告聴取の件 [水産林務部長報告]

質問

1. 小林 雄志 委員(自民)
～ホタテガイ漁業について

- 9月9日(月) 開議 午前10時12分
散会 午前10時49分
第8委員会室
委員長 桐木 茂雄(自民)

議事

1. 「第8回全苗連生産者の集い」参加報告の件 [委員長報告]

1. 令和6年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [水産林務部長説明]
1. 「秋サケ資源対策検討会議」の結果に関する報告聴取の件 [水産局長報告]
1. 道有林における森林由来クレジットの販売方針(案)に関する報告聴取の件 [森林海洋環境局長報告]
1. 北海道食の輸出拡大戦略<第Ⅲ期>の推進状況に関する報告聴取の件 [水産林務部技監報告]

質疑

1. 池端 英昭 委員(民主)
～「秋サケ資源対策検討会議」の結果について

質問

1. 丸山 はるみ 委員(共産)
～生産量の減少が続く昆布について

- 10月3日(木) 開議 午前10時5分
散会 午前10時20分
第8委員会室
委員長 桐木 茂雄(自民)

議案審査の結果

- 議案第14号
水産基盤整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件 (原案可決)
- 議案第15号
林道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件 (原案可決)
- 議案第17号
訴えの提起に関する件 (原案可決)

議事

1. 付託議案審査の件
1. 令和5年度林業労働実態調査に関する報告聴取の件 [林務局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

質問

1. 植村 真美 委員(自民)
～北海道豊かな海づくり大会について

建設委員会

- 8月6日(火) 開議 午後1時4分
散会 午後1時9分
第9委員会室
委員長 丸岩 浩二(自民)

議事

1. 国土強靱化に資する道路の整備等に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和7年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 千歳川流域水害対策計画の策定に関する報告聴取の件 [土木局長報告]

- 9月3日(火) 開議 午後1時6分
散会 午後1時32分
第9委員会室
委員長 丸岩 浩二(自民)

議事

1. 道内調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和7年度国費予算の概算要求概要に関する報告聴取の件 [建設部長報告]
1. 「建設工事等競争入札参加資格審査申請の電子化」に関する報告聴取の件 [建設政策局建設業担当局長報告]
1. 「ほっかいどう住宅フェア2024」の開催に関する報告聴取の件 [住宅局長報告]

質問

1. 北口 雄幸 委員(民主)
～道営住宅の入居需要を踏まえた管理の在り方について

- 9月9日(月) 開議 午前10時8分
散会 午前10時18分
第9委員会室
委員長 丸岩 浩二(自民)

議事

1. 令和6年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [建設部長説明]
1. 北海道建築基準法施行条例の一部を改正する条例(素案)に関する報告聴取の件 [住宅局長報告]

1. 「北海道債権管理条例に基づく債権放棄の報告(建設部所管分)」に関する報告聴取の件 [住宅局長報告]

- 10月3日(木) 開議 午前10時7分
散会 午前10時15分
第9委員会室
委員長 丸岩 浩二(自民)

議案審査の結果

議案第7号

北海道建設部手数料条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第16号

流域下水道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件 (原案可決)

議案第18号

工事請負契約の締結に関する件 (原案可決)

開議前

1. 委員の議員辞職報告
1. 委員の委員会所属変更報告及び委員紹介

副委員長の互選

1. 副委員長に佐藤伸弥(結志)を選出。



佐藤伸弥副委員長

議事

1. 議席の一部変更の件 [決定]
1. 付託議案審査の件
1. 手稲山地区における地すべり対策に関する報告聴取の件 [土木局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

文教委員会

- 8月6日(火) 開議 午後1時4分
散会 午後1時59分
第11委員会室
委員長 大越 農子(自民)

議事

1. 道内調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 北海道立近代美術館リニューアル基本構想の策定に向けた検討の考え方に関する報告聴取の件 [教育部長報告]
1. 令和6年度全国学力・学習状況調査の結果に関する報告聴取の件 [学校教育局長報告]
1. 令和5年度道立学校及び市町村立小中学校の教育職員に係る時間外在校等時間(超過時間)の状況に関する報告聴取の件 [教職員局長報告]

質疑

1. 戸田 安彦 委員(自民)
～令和6年度全国学力・学習状況調査の結果について

質問

1. 広田 まゆみ 委員(民主)
～北海道立近代美術館について

- 9月3日(火) 開議 午後1時7分
散会 午後1時22分
第11委員会室
委員長 大越 農子(自民)

議事

1. 公立高等学校配置計画(令和7年度～9年度)に関する報告聴取の件 [学校教育局高校配置・制度担当局長報告]
1. 令和7年度公立特別支援学校配置計画に関する報告聴取の件 [学校教育局特別支援教育担当局長報告]

質問

1. 水口 典一 委員(結志)
～学校における暑さ対策について

- 9月9日(月) 開議 午前10時13分
散会 午前11時1分
第11委員会室
委員長 大越 農子(自民)

議事

1. 令和6年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [教育部長兼教育職員監説明]
1. 「北海道債権管理条例に基づく債権放棄の報告(教育庁所管分)」に関する報告聴取の件 [教育部長兼教育職員監報告]
1. 令和5年度北海道教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書に関する報告聴取の件 [総務政策局長報告]
1. 令和5年度北海道教育庁内部統制評価報告書に関する報告聴取の件 [総務政策局長報告]
1. 北海道総合教育大綱改定骨子案に関する報告聴取の件 [学事課学務調整担当課長報告]

質問

1. 戸田 安彦 委員(自民)
～北海道立近代美術館のリニューアルについて
1. 広田 まゆみ 委員(民主)
～道教委による国際交流について
1. 佐々木 大介 委員(自民)
～学校図書館における新聞の配備について

- 10月3日(木) 開議 午前10時7分
散会 午前10時17分
第11委員会室
委員長 大越 農子(自民)

議案審査の結果

議案第8号

北海道立学校条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第9号

北海道学校職員等の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

請願審査の結果

請願第12号

ゆたかな私学教育の実現を求める私学助成に関する件 (継続審査)

請願第13号

私立学校の保護者負担を軽減するとともに教育環境の改善のための私学助成を充実することを求める件 (継続審査)

請願第14号

私立学校生徒の学費無償化を求める件
(継続審査)

請願第16号

北海道の子どもたちにゆきとどいた教育を求め
る件
(継続審査)

開議前

1. 委員の議員辞職報告

議 事

1. 議席の一部変更の件 [決定]
1. 付託議案審査の件
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件
[決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
[決定]

質 問

1. 戸田 安彦 委員 (自民)
～学力向上について

特別委員会

産炭地域振興・エネルギー 調査特別委員会

■ 8月7日(水) 開議 午前10時5分
散会 午前10時55分
第7委員会室
委員長 三好 雅(自民)

議事

1. 北海道・札幌「GX金融・資産運用特区」における「地方税の税制優遇」検討懇談会の開催結果に関する報告聴取の件
[ゼロカーボン推進局
ゼロカーボン産業担当局長報告]

質問

1. 村田 憲俊 委員(自民)
～エネルギー政策について

■ 9月4日(水) 開議 午前10時4分
散会 午前10時30分
第7委員会室
委員長 三好 雅(自民)

議事

1. 中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 道内調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 幌延深地層研究計画「令和5年度調査研究成果報告」及び「令和6年度調査研究計画」に係る確認結果に関する報告聴取の件
[資源エネルギー局長兼
ゼロカーボン推進局風力担当局長報告]
1. 文献調査報告書に係る道の当面の対応(案)に関する報告聴取の件
[資源エネルギー局長兼
ゼロカーボン推進局風力担当局長報告]
1. 北海道・札幌「GX金融・資産運用特区」に係る区域方針(案)に関する報告聴取の件
[ゼロカーボン推進局
GX特区推進担当局長報告]
1. 令和6年度新エネ関係補助事業に係る事業計画の認定に関する報告聴取の件
[ゼロカーボン推進局
新エネ・地域脱炭素担当局長報告]

質疑

1. 村田 憲俊 委員(自民)
～文献調査報告書に係る道の当面の対応(案)について(意見)

■ 9月9日(月) 開議 午後1時4分
散会 午後1時25分
第7委員会室
委員長 三好 雅(自民)

議事

1. ゼロカーボン北海道の実現に向けた取組に関する年次報告に関する報告聴取の件
[ゼロカーボン推進局長報告]
1. 地域脱炭素化促進事業の促進区域の設定に関する環境配慮基準(案)に関する報告聴取の件
[ゼロカーボン推進局長報告]
1. 北海道・札幌「GX金融・資産運用特区」における地方税の優遇措置の基本的考え方(案)に関する報告聴取の件
[ゼロカーボン推進局
ゼロカーボン産業担当局長報告]

質問

1. 高橋 亨 委員(民主)
～高レベル放射性廃棄物の最終処分場について(意見)

■ 10月3日(木) 開議 午後1時6分
散会 午後1時32分
第7委員会室
委員長 三好 雅(自民)

請願審査の結果

請願第2号

特定放射性廃棄物最終処分場選定に係る概要調査に反対する決議等を求める件 (継続審査)

請願第3号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査反対及び最終処分法を見直すよう国に求める件 (継続審査)

請願第4号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査反対及び最終処分法見直しを求める件 (継続審査)

請願第5号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査中止及び最終処分地の受入れをしないことを求める件 (継続審査)

請願第6号

北海道のどこにも核のごみ(高レベル放射性廃棄物・特定放射性廃棄物)の最終処分場を設置しないよう国に求める意見書提出を求める件 (継続審査)

請願第7号

地層処分・核燃料サイクル政策の見直しを国に求める決議についての件 (継続審査)

請願第8号

寿都町・神恵内村で行われている特定放射性廃棄物の最終処分地選定に向けた文献調査から概要調査への移行に反対する決議を求める件 (継続審査)

請願第9号

「東京電力福島第一原子力発電所で発生し、多核種除去システムにより処理された汚染水を海洋放出するとの政府方針の撤回、もしくは海洋放出の即時中止を政府に求める意見書」の提出を求める件 (継続審査)

請願第10号

発電施設設置に関する北海道独自のガイドラインの作成及び条例制定を求める件 (継続審査)

請願第11号

「福島第一原発のALPS処理水の海洋放出を直ちに中止し、処理水減容の抜本的対策を求める意見書」の提出を求める件 (継続審査)

議事

- 1. 意見案発議の件 [決定]
- 1. 令和6年度北海道省エネルギー・新エネルギー促進大賞に関する報告聴取の件
[ゼロカーボン推進局
ゼロカーボン産業担当局長報告]
- 1. 令和6年度環境・エネルギー産業総合支援事業に係る事業計画の認定に関する報告聴取の件
[ゼロカーボン推進局
新エネ・地域脱炭素担当局長報告]
- 1. 地域未来投資促進法に基づく基本計画の策定に関する報告聴取の件
[ゼロカーボン推進局
ゼロカーボン産業担当局長報告]

- 1. 閉会中における請願継続審査申し出の件

[決定]

質問

- 1. 村田 憲俊 委員(自民)
～高レベル放射性廃棄物の最終処分場について(意見)
- 1. 高橋 亨 委員(民主)
～高レベル放射性廃棄物の最終処分場について(意見)

北方領土対策特別委員会

■8月7日(水) 開議 午前10時5分
散会 午前10時25分
第8委員会室
委員長 吉田 祐樹(自民)

議事

- 1. 洋上慰霊参加の件 [決定]
- 1. 令和6年度北方領土返還要求運動強調月間に関する報告聴取の件
[北方領土対策局長報告]
- 1. 2024北方領土返還要求運動北海道・東北国民大会出席及び啓発街頭行進参加の件 [決定]

質疑

- 1. 真下 紀子 委員(共産)
～令和6年度北方領土返還要求運動強調月間について

質問

- 1. 鶴羽 芳代子 委員(自民)
～返還要求運動の担い手の育成について

■9月4日(水) 開議 午前10時3分
散会 午前10時12分
第8委員会室
委員長 吉田 祐樹(自民)

議事

- 1. 洋上慰霊参加報告の件 [委員長報告]
- 1. 洋上慰霊の実施結果に関する報告聴取の件
[北方領土対策局長報告]
- 1. 2024北方領土返還要求北海道・東北国民大会出席及び啓発街頭行進参加報告の件

[委員長報告]

質 問

1. 松山 丈史 委員 (民主)
～北方領土返還要求北海道・東北国民大会について

■9月9日(月) 開議 午後1時4分
散会 午後1時16分
第8委員会室
委員長 吉田 祐樹 (自民)

議 事

1. 令和6年度北方領土返還要求運動強調月間の取組に関する報告聴取の件
[北方領土対策局長報告]

質 問

1. 真下 紀子 委員 (共産)
～北方領土啓発施設について

■10月3日(木) 開議 午後1時4分
散会 午後1時8分
第8委員会室
委員長 吉田 祐樹 (自民)

議 事

1. 北方領土返還要求運動滋賀県民会議との意見交換会への出席の件 [決定]
1. 洋上慰霊の実施結果等に関する報告聴取の件
[北方領土対策局長報告]

新幹線・総合交通体系対策特別委員会

■8月7日(水) 開議 午前10時8分
散会 午前11時25分
第9委員会室
委員長 花崎 勝 (自民)

議 事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 「北海道新幹線長万部駅高架橋起工式及び安全祈願」出席報告の件 [委員長報告]
1. 「北海道新幹線札幌延伸推進会議第1回幹事会」出席報告の件 [委員長報告]

1. 「第1回北海道新幹線札幌延伸推進会議」出席報告の件 [委員長報告]

1. 「北海道新幹線建設促進期成会令和6年度総会」出席報告の件 [委員長報告]

1. 第6回道南いさりび鉄道沿線地域協議会の開催結果に関する報告聴取の件
[交通政策局長報告]

1. 北海道新幹線札幌延伸推進会議の開催結果に関する報告聴取の件

[交通政策局新幹線担当局長報告]

1. 航空燃料供給不足に対する行動計画に関する報告聴取の件 [航空港湾局長報告]

質 疑

1. 林 祐作 委員 (自民)
～第6回道南いさりび鉄道沿線地域協議会の開催結果について

1. 佐々木 大介 委員 (自民)
～北海道新幹線札幌延伸推進会議の開催結果について

1. 山根 まさひろ 委員 (民主)
～北海道新幹線札幌延伸推進会議の開催結果について

1. 赤根 広介 委員 (結志)
～北海道新幹線札幌延伸推進会議の開催結果について

～航空燃料供給不足に対する行動計画について

■9月4日(水) 開議 午前10時5分
散会 午前10時47分
第9委員会室
委員長 花崎 勝 (自民)

議 事

1. 「北海道新幹線並行在来線対策協議会第17回ブロック会議(後志地域)」の開催結果に関する報告聴取の件

[交通政策局鉄道担当局長報告]

1. 「北海道新幹線札幌延伸に伴う鉄道物流のあり方に関する有識者検討会議(第3回)」の開催結果に関する報告聴取の件

[交通政策局物流担当局長報告]

1. 令和6年度航空路線(国内線冬ダイヤ)の動きに関する報告聴取の件

[航空港湾局長報告]

1. 新千歳空港における24時間運用に関する報告
聴取の件

[航空港湾局施設管理担当局長報告]

質 疑

1. 太田 憲之 委員 (自民)
～「北海道新幹線並行在来線対策協議会第17回
ブロック会議 (後志地域)」の開催結果につ
いて
1. 山根 まさひろ 委員 (民主)
～「北海道新幹線並行在来線対策協議会第17回
ブロック会議 (後志地域)」の開催結果につ
いて

- 9月9日 (月) 開議 午後1時5分
散会 午後1時7分
第9委員会室
委員長 花崎 勝 (自民)

議 事

1. 令和6年第3回定例会提出予定案件の事前説
明聴取の件 [総合政策部交通企画監説明]

- 10月3日 (木) 開議 午後1時7分
散会 午後1時52分
第9委員会室
委員長 花崎 勝 (自民)

議案審査の結果

議案第11号

空港整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関
する件 (原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 道内空港の運営の民間委託に係る取組に関す
る報告聴取の件 [航空港湾局長報告]

質 問

1. 清水 拓也 委員 (自民)
～地域公共交通計画について
1. 赤根 広介 委員 (結志)
～道内空港の運営の民間委託に係る取組につ
いて
1. 太田 憲之 委員 (自民)
～新千歳空港24時間運用に係る防音工事につ
いて

人口減少問題・地方分権 改革等調査特別委員会

- 8月7日 (水) 開議 午前10時7分
散会 午前10時15分
第4委員会室
委員長 新沼 透 (結志)

議 事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和6年度移住・交流の取組に関する報告聴
取の件 [地域創生局長報告]

- 9月4日 (水) 開議 午前10時4分
散会 午前10時17分
第4委員会室
委員長 新沼 透 (結志)

議 事

1. 次期北海道創生総合戦略骨子案に関する報告
聴取の件 [地域創生局長報告]
1. 令和7年度デジタル田園都市国家構想・地方
創生国費予算の概算要求の概要に関する報告
聴取の件 [地域創生局長報告]

- 9月9日 (月) 開議 午後1時4分
散会 午後1時32分
第4委員会室
委員長 新沼 透 (結志)

議 事

1. 市町村総合戦略の推進上の課題等に関する報
告聴取の件 [地域創生局長報告]

質 問

1. 中司 哲雄 委員 (自民)
～人口減少問題について

- 10月3日 (木) 開議 午後1時5分
散会 午後1時25分
第4委員会室
委員長 新沼 透 (結志)

議 事

1. 道から市町村等への事務・権限移譲の状況に
関する報告聴取の件 [地域行政局長報告]

質 問

1. 田中 勝一 委員 (民主)
～北海道創生総合戦略について

子ども政策調査特別委員会

- 8月7日(水) 開議 午前10時6分
散会 午前10時55分
第6委員会室
委員長 池端 英昭 (民主)

議 事

1. 第4期「北の大地☆子ども未来づくり北海道計画」の推進状況(令和5年度)に関する報告聴取の件 [子ども政策局長報告]

質 問

1. 和田 敬太 委員 (自民)
～新生児マスキングについて
1. 小泉 真志 委員 (民主)
～(仮称)北海道子ども基本条例について
1. 中野渡 志穂 委員 (公明)
～難聴児支援センターについて
1. 丸山 はるみ 委員 (共産)
～里親制度について

- 9月4日(水) 開議 午前10時5分
散会 午前10時42分
第6委員会室
委員長 池端 英昭 (民主)

議 事

1. 随時調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 第2期「北海道子どもの貧困対策推進計画」の推進状況(令和5年度)に関する報告聴取の件
[子ども政策局子育て支援担当局長報告]
1. 第2次「北海道青少年健全育成基本計画」の推進状況(令和5年度)に関する報告聴取の件 [子ども政策局子育て支援担当局長報告]

質 問

1. 小泉 真志 委員 (民主)
～子どもの権利について

1. 中野渡 志穂 委員 (公明)
～乳幼児健診等について

- 9月9日(月) 開議 午後1時6分
散会 午後1時58分
第6委員会室
委員長 池端 英昭 (民主)

議 事

1. 令和6年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[保健福祉部子ども応援社会推進監説明]
1. 「北海道債権管理条例に基づく債権放棄の報告(保健福祉部所管分)」に関する報告聴取の件 [保健福祉部次長報告]
1. 「(仮称)北海道子ども基本条例」及び「北海道子ども計画」の骨子案に関する報告聴取の件 [子ども政策局長報告]

質 疑

1. 川澄 宗之介 委員 (民主)
～「(仮称)北海道子ども基本条例」及び「北海道子ども計画」の骨子案について

質 問

1. 武市 尚子 委員 (自民)
～CDR(チャイルド・デス・レビュー)について
1. 中野渡 志穂 委員 (公明)
～にんしんSOSほっかいどうについて
1. 丸山 はるみ 委員 (共産)
～子ども食堂について

- 10月3日(木) 開議 午後1時4分
散会 午後1時52分
第6委員会室
委員長 池端 英昭 (民主)

開議前

1. 委員の議員辞職報告

議 事

1. 議席の一部変更の件 [決定]
1. 意見案発議の件 [決定]

質 問

1. 檜垣 尚子 委員 (自民)
～里親制度の推進について

1. 川澄 宗之介 委員（民主）
～（仮称）北海道子ども基本条例について
1. 中野渡 志穂 委員（公明）
～児童虐待防止対策及び子ども家庭センターについて
1. 小泉 真志 委員（民主）
～医療的ケア児への支援について

1. 観光振興を目的とした新税の考え方に関する報告聴取の件
[観光局観光事業担当局長報告]
1. 観光振興を目的とした新税に関する宿泊者アンケート及び宿泊事業者アンケート実施経過に関する報告聴取の件
[観光局観光事業担当局長報告]
1. 北海道宿泊税条例（仮称）素案に関する報告聴取の件 [観光局観光事業担当局長報告]
1. 北海道食の輸出拡大戦略＜第Ⅲ期＞の推進状況に関する報告聴取の件
[食関連産業局長報告]

食と観光調査特別委員会

- 8月7日（水） 開議 午前10時7分
散会 午前10時18分
第5委員会室
委員長 中川 浩利（民主）

議 事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]

質 問

1. 千葉 真裕 委員（自民）
～観光業における人材確保について

- 9月4日（水） 開議 午前10時8分
散会 午前10時15分
第5委員会室
委員長 中川 浩利（民主）

議 事

1. 「令和5年度観光入込客数調査」の概要に関する報告聴取の件 [観光局長報告]

質 問

1. 今津 寛史 委員（自民）
～後志総合振興局における道職員の観光業の副業について

- 9月9日（月） 開議 午後1時8分
散会 午後2時1分
第5委員会室
委員長 中川 浩利（民主）

議 事

1. 令和6年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [経済部観光振興監説明]

質 疑

1. 今津 寛史 委員（自民）
～観光振興を目的とした新税に関する宿泊者アンケート及び宿泊事業者アンケート実施経過について
1. 北口 雄幸 委員（民主）
～北海道宿泊税条例（仮称）素案について

質 問

1. 今津 寛史 委員（自民）
～北海道観光振興機構における道民向け料金設定の呼びかけについて
1. 千葉 真裕 委員（自民）
～MICE誘致について

- 10月3日（木） 開議 午後1時6分
散会 午後1時30分
第5委員会室
委員長 中川 浩利（民主）

開議前

1. 委員の議員辞職報告

議 事

1. 議席の一部変更の件 [決定]
1. 理事の一部変更の件 [決定]
1. 海外悪性伝染病への対応に関する報告聴取の件 [食の安全・みどりの農業推進局長報告]

質 問

1. 今津 寛史 委員（自民）
～J R貨物の運行状況と道産農産物の出荷について
～オーバーツーリズムについて
1. 千葉 真裕 委員（自民）
～道が考える将来の北海道観光の在り方について

て

北海道地方路線問題調査特別委員会

- 9月4日(水) 開議 午後1時14分
散会 午後2時42分
第4委員会室
委員長 喜多 龍一(自民)

議 事

1. 黄線区における「実行計画」の策定に関する
報告聴取の件
[交通政策局鉄道担当局長報告]

質 疑

1. 安住 太伸 委員(自民)
～黄線区における「実行計画」の策定について
1. 赤根 広介 委員(結志)
～黄線区における「実行計画」の策定について
1. 森 成之 委員(公明)
～黄線区における「実行計画」の策定について
1. 真下 紀子 委員外議員(共産)
～黄線区における「実行計画」の策定について

- 9月9日(木) 開議 午後2時10分
散会 午後3時1分
第4委員会室
委員長 喜多 龍一(自民)

議 事

1. 令和6年第3回定例会提出予定案件の事前説
明聴取の件 [総合政策部交通企画監説明]

質 問

1. 三好 雅 委員(自民)
～黄線区における実行計画について
1. 赤根 広介 委員(結志)
～JR北海道の事業範囲見直し問題について

予算特別委員会

■ 9月25日（水） 開会 午後5時25分
散会 午後5時36分
第1委員会室
委員長 佐藤 禎洋（自民）

- ① 委員長に佐藤禎洋委員（自民）、副委員長に市橋修治委員（民主）を選出。
- ② 付託議案に対する審査方法について、2分科会を設置し、質疑を行うこととし、第1分科会は委員13人、所管は総務部、総合政策部、環境生活部、保健福祉部、出納局、企業局、道立病院局、選挙管理委員会、人事委員会、公安委員会及び監査委員、第2分科会は委員13人、所管は経済部、農政部、水産林務部、建設部、教育委員会、労働委員会、収用委員会、海区漁業調整委員会、連合海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会とすることに決定。
各分科会に付託する議案は、別紙付託議案一覧のとおりとすることに決定。
各分科会において保留となった事項については、本委員会において総括質疑を行うことに決定。
- ③ 分科委員の選任について、各分科会の委員は、別紙分科委員名簿のとおりとすることに決定。

○第1分科会（委員13人）

小林 雄志（自民）	武市 尚子（自民）
早坂 貴敏（自民）	田中 勝一（民主）
中村 守（公明）	鈴木 一磨（民主）
林 祐作（自民）	清水 拓也（自民）
新沼 透（結志）	真下 紀子（共産）
市橋 修治（民主）	吉田 祐樹（自民）
藤沢 澄雄（自民）	

○第2分科会（委員13人）

小林千代美（民主）	板谷よしひさ（自民）
今津 寛史（自民）	鶴羽芳代子（自民）
寺島 信寿（公明）	水口 典一（結志）
宮崎アカネ（民主）	植村 真美（自民）
千葉 英也（自民）	道見 泰憲（自民）
中川 浩利（民主）	平出 陽子（民主）
中司 哲雄（自民）	

- ④ 分科委員長及び分科副委員長について、各分科会は、分科委員長及び分科副委員長各1人を選任することに決定。
- ⑤ 審査日程について、別紙日程表により行うことに決定。なお、各分科会の1日の質疑・質問時間は2時間45分を基本とし、また、午前、午後の別があるときは、午前1時間、午後1時間45分を基本とすることに決定。
- ⑥ 質疑・質問の方法等について、通告の形式により行うこと、発言の順位は本会議における一般質問に準じることに決定。
- ⑦ 議席について、別紙議席表のとおりとすることに決定。
- ⑧ 理事会の設置について、本委員会の運営に当たって、正・副委員長、各分科会の正・副委員長及び分科会正・副委員長の配分のない会派から1人の理事をもって構成する理事会を設置し、その協議により運営することに決定。なお、諸派についても理事会に出席願うこととし、委員長の許可を得て発言することができるものとするに決定。
理事に、清水拓也委員（自民）、千葉英也委員（自民）、鈴木一磨委員（民主）、宮崎アカネ委員（民主）、水口典一委員（結志）、中村守委員（公明）を選出。
- ⑨ 委員の異動等について、申出は原則、当日の理事会開催前までに提出することとし、委員の交代は議長の辞任許可及び補充指名を受けることに決定。
- ⑩ 委員外議員の発言の取扱いについて、発言の申し出があった場合には、委員会に諮り決定することとし、発言を許可する場合は、委員の質疑・質問終了後の発言とすることに決定。

第1分科会

■ 9月25日（水） 開会 午後5時38分
散会 午後5時46分
第1委員会室
第1分科委員長
清水 拓也（自民）

- ① 分科委員長に清水拓也委員（自民）、分科副委員長に鈴木一磨委員（民主）を選出。
- ② 付託議案、審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員及び委員外議員の発言の取扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。
- ③ 理事に、林祐作委員（自民）、田中勝一委員（民主）、新沼透委員（結志）、中村守委員（公明）を選出。

■ 9月27日（金） 開議 午前10時1分
散会 午後5時38分
第2委員会室
第1分科委員長
清水 拓也（自民）

① 公安委員会所管に対する質疑に入り、

林 祐作 委員（自民）から、

- 1 警察署の再編整備等について
等について

田中 勝一 委員（民主）から、

- 1 市街地でのヒグマ対応について
等について

小林 雄志 委員（自民）から、

- 1 少年犯罪・非行について
等について

真下 紀子 委員（共産）から、

- 1 職員の懲戒処分等について
- 2 旭川市いじめ問題再調査報告等について
- 3 執務環境の改善について

等について質疑、意見及び要望があり、警務部長他から答弁があつて、公安委員会所管に関する質疑を終結。

② 企業局所管に対する質疑に入り、

武市 尚子 委員（自民）から、

- 1 企業局経営戦略について
等について

新沼 透 委員（結志）から、

- 1 北海道企業局経営戦略について

等について質疑、意見及び要望があり、企業局長他から答弁があつて、企業局所管に関する質疑を終結。

③ 保健福祉部所管に対する質疑に入り、

檜垣 尚子 委員（自民）から、

- 1 医師等医療従事者の確保について
- 2 HPVワクチンについて
- 3 福祉人材の確保について
等について

田中 勝一 委員（民主）から、

- 1 不適切な事務処理等への対応について
- 2 地域医療の確保等について
等について

武市 尚子 委員（自民）から、

- 1 コロナ禍の自殺の要因分析について
- 2 盲導犬について
- 3 訪問介護事業所の運営状況について
等について

新沼 透 委員（結志）から、

- 1 介護人材の確保について
等について

早坂 貴敏 委員（自民）から、

- 1 感染症対策について
- 2 医療DXについて
- 3 「北海道こども計画」の策定について
等について

中村 守 委員（公明）から、

- 1 北海道薬剤師確保計画について
- 2 地域医療を支える看護師の確保について
- 3 医療デジタルトランスフォーメーションについて
- 4 病院経営の現状等について
等について

小林 雄志 委員（自民）から、

- 1 災害時の人工透析患者への対応について
等について

真下 紀子 委員（共産）から、

- 1 福祉灯油について
- 2 （仮称）北海道こども基本条例について
- 3 妊産婦安心出産支援事業等について

等について質疑、意見及び要望があり、保健福祉部長兼感染症対策監他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、保健福祉部所管に関する質疑を終結。

■ 9月30日（月） 開議 午後1時
散会 午後5時58分
第2委員会室
第1分科委員長
清水 拓也（自民）

① **環境生活部に対する質疑**に入り、

田中 芳憲 委員（自民） から、

- 1 野生鳥獣対策について
- 2 P F A Sについて

等について

田中 勝一 委員（民主） から、

- 1 ヒグマ対策について
- 2 P F A Sへの対応について

等について

小林 雄志 委員（自民） から、

- 1 アイヌ施策推進法について

等について

池本 柳次 委員（結志） から、

- 1 ヒグマ対策について

等について

武市 尚子 委員（自民） から、

- 1 循環型社会形成の推進について
- 2 ペットの災害対策について
- 3 再犯防止の推進について

等について

藤沢 澄雄 委員（自民） から、

- 1 北海道アイヌ生活実態調査について

等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 山岳利用者の安全等について

等について質疑、意見及び要望があり、環境生活部長他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、環境生活部所管に関する質疑を終結。

② **総合政策部所管に対する質疑**に入り、

小林 雄志 委員（自民） から、

- 1 交通政策について
- 2 自動車運転代行業法について
- 3 人口減少と少子化対策について
- 4 地域振興関連施策について
- 5 特定技能外国人について

等について

市橋 修治 委員（民主） から、

- 1 並行在来線とバス転換について
- 2 地方路線存続の取組について

等について質疑、意見及び要望があり、総合政策部長兼地域振興監他から答弁があって、議事進行の都合により散会。

■10月1日（火）

開議 午前10時2分

閉会 午後4時22分

第2委員会室

第1分科委員長

清水 拓也（自民）

① **総合政策部所管に対する質疑**を継続し、

新沼 透 委員（結志） から、

- 1 外国人の育成就労について
- 2 J R北海道について

等について

中村 守 委員（公明） から、

- 1 J I C Aとの連携事業について
- 2 地域づくり総合交付金について
- 3 離島航空路線の充実について

等について質疑、意見及び要望があり、総合政策部グローバル戦略推進監他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、総合政策部所管に関する質疑を終結。

② **出納局所管に対する質疑**に入り、

林 祐作 委員（自民） から、

- 1 財務会計システム等について

等について

田中 勝一 委員（民主） から、

- 1 指名停止制度の運用見直しについて

等について質疑、意見及び要望があり、会計管理者兼出納局長他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、出納局所管に関する質疑を終結。

③ **総務部所管に対する質疑**に入り、

林 祐作 委員（自民） から、

- 1 業務改革の推進等について
- 2 行財政運営について
- 3 知事公館・近代美術館エリア活用構想について
- 4 防災・危機対策について

等について

田中 勝一 委員（民主） から、

- 1 道職員の人材確保について
- 2 消防救急及び防災対策について
- 3 遊休施設の管理等について
- 4 コロナ臨時交付金事業に係る国への返還について

等について

吉田 祐樹 委員（自民） から、

- 1 人事行政について
等について

新沼 透 委員（結志） から、

- 1 道庁における魅力的な職場づくりについて
等について

中村 守 委員（公明） から、

- 1 北海道総合教育大綱の見直しについて
- 2 災害対策等について
等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 執務環境の改善について
- 2 山岳遭難防止対策等について
- 3 ロシア軍機による領空侵犯等について
等について質疑、意見及び要望があり、総務部長兼北方領土対策本部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、総務部所管に関する質疑を終結。

第 2 分科会

■ 9月25日（水） 開会 午後 5 時39分
散会 午後 5 時47分
第 3 委員会室
第 2 分科委員長
千葉 英也（自民）

- ① 分科委員長に千葉英也委員（自民）、分科副委員長に宮崎アカネ委員（民主）を選出。
- ② 付託議案、審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員及び委員外議員の発言の取扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。
- ③ 理事に、植村真美委員（自民）、小林千代美委員（民主）、水口典一委員（結志）、寺島信寿委員（公明）を選出。

■ 9月27日（金） 開議 午前10時
散会 午後 5 時 2 分
第 3 委員会室
第 2 分科委員長
千葉 英也（自民）

① **建設部所管に対する質疑**に入り、

今津 寛史 委員（自民） から、

- 1 再生可能エネルギー事業の推進における景観への配慮について
- 2 道有建築物における脱炭素化の取組について
等について

小林 千代美 委員（民主） から、

- 1 千歳川流域における治水対策について
等について

水口 典一 委員（結志） から、

- 1 高規格道路ネットワークの整備促進について
- 2 空き家対策について
等について

宮崎 アカネ 委員（民主） から、

- 1 道営住宅について
等について質疑、意見及び要望があり、建設部長他から答弁があつて、建設部所管に関する質疑を終結。

② **水産林務部所管に対する質疑**に入り、

板谷 よしひさ 委員（自民） から、

- 1 森林環境譲与税の活用について
- 2 森林由来クレジットについて
- 3 中国による道産水産物の輸入措置について
- 4 アキサケ資源対策について
等について

小林 千代美 委員（民主） から、

- 1 中国の日本産水産物禁輸緩和について
- 2 森林由来クレジットについて
- 3 森林環境税・譲与税について
- 4 森林保護とGX産業振興の両立について
等について

今津 寛史 委員（自民） から、

- 1 林地開発許可について
等について

水口 典一 委員（結志） から、

- 1 路網整備について
- 2 アキサケ資源の現状と対策について
等について

中司 哲雄 委員（自民） から、

- 1 人口減少と漁業振興について
等について質疑、意見及び要望があり、水産林務部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、水産林務部所管に関する質疑を終結。

③ 農政部所管に対する質疑に入り、

鶴羽 芳代子 委員（自民）から、

- 1 農業分野の担い手・労働力確保について
- 2 本道の酪農・畜産振興について
- 3 農福連携について
- 4 鳥獣被害対策について
- 5 農村ツーリズムについて

等について

小林 千代美 委員（民主）から、

- 1 米政策について
- 2 高病原性鳥インフルエンザ対策について

等について

道見 泰憲 委員（自民）から、

- 1 人口減少について

等について

水口 典一 委員（結志）から、

- 1 25年間の経営規模の変化等について
- 2 地域計画の策定について
- 3 水田活用直接支払交付金の見直しについて
- 4 野生鳥獣による農業被害について

等について

中司 哲雄 委員（自民）から、

- 1 人口減少と農業政策について

等について

寺島 信寿 委員（公明）から、

- 1 農業の経営継承について
- 2 農業改良普及センターの活動について
- 3 農業分野におけるカーボンクレジットの拡大について

等について質疑、意見及び要望があり、農政部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、農政部所管に関する質疑を終結。

■ 9月30日（月） 開議 午後1時
散会 午後5時38分
第3委員会室
第2分科委員長
千葉 英也（自民）

① 経済部所管に対する質疑に入り、

今津 寛史 委員（自民）から、

- 1 半導体デジタル関連産業の振興について
- 2 地方創生臨時交付金の国庫返納について
- 3 経済対策等について

- 4 道内炭の利活用について

- 5 文献調査について

- 6 GX関連産業の振興について
等について

中川 浩利 委員（民主）から、

- 1 道内における燃料給油体制について
- 2 コロナ臨時交付金事業に係る国への返還について

等について

植村 真美 委員（自民）から、

- 1 観光振興について
- 2 道産食品の販路拡大について

等について

小林 千代美 委員（民主）から、

- 1 観光施策について
- 2 次世代半導体関連産業について

等について

板谷 よしひさ 委員（自民）から、

- 1 苫東の企業誘致について
- 2 MICEについて

等について

水口 典一 委員（結志）から、

- 1 宇宙関連産業の振興について
- 2 ワイン産業の振興について
- 3 人手不足対策について

等について

鶴羽 芳代子 委員（自民）から、

- 1 アドベンチャーラベルについて

等について

寺島 信寿 委員（公明）から、

- 1 GX金融・資産運用特区について
- 2 中小企業支援について
- 3 データセンター誘致について
- 4 観光振興を目的とした新税について
- 5 経済対策について
- 6 次世代半導体の製造拠点について

等について質疑、意見及び要望があり、経済部長他から答弁があつて、議事進行の都合により散会。

■ 10月1日（火） 開議 午前10時
閉会 午後4時47分
第3委員会室
第2分科委員長
千葉 英也（自民）

① 経済部所管に対する質疑を継続し、

道見 泰憲 委員（自民）から、

- 1 人口減少について

等について

宮崎 アカネ 委員（民主）から、

- 1 エネルギー政策について

等について

中司 哲雄 委員（自民）から、

- 1 人口減少と小規模小売店等の維持発展について

等について質疑、意見及び要望があり、経済部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、経済部所管に関する質疑を終結。

② 教育委員会所管に対する質疑に入り、

檜垣 尚子 委員（自民）から、

- 1 障がいのある子どもへの教育の充実について
- 2 高校教育の充実について
- 3 近代美術館のリニューアルについて

等について

宮崎 アカネ 委員（民主）から、

- 1 保護者の負担費について

等について

今津 寛史 委員（自民）から、

- 1 いじめ問題について

等について

平出 陽子 委員（民主）から、

- 1 道立高校受検願書のウェブ出願について
- 2 道教委の「しょうがい者」雇用について
- 3 インクルーシブ教育について

等について

鶴羽 芳代子 委員（自民）から、

- 1 児童生徒の安全を守る取組について
- 2 資質能力の向上に向けた教員研修等について
- 3 部活動の地域移行について
- 4 小中学校における少人数学級等について

等について

水口 典一 委員（結志）から、

- 1 キャリア教育について
- 2 道立青少年体験活動支援施設ネイパルの活用について
- 3 ICT教育について

等について

道見 泰憲 委員（自民）から、

- 1 人口減少について

等について

寺島 信寿 委員（公明）から、

- 1 JICAとの連携事業について
- 2 金融教育について
- 3 いじめ問題について

等について

中司 哲雄 委員（自民）から、

- 1 人口減少・少子化の解決につながる教育について

等について質疑、意見及び要望があり、教育長他から答弁があつて、教育委員会所管に関する質疑を終結。

予算特別委員会

■10月2日（水） 開議 午前10時2分
閉会 午後5時20分
第1委員会室
委員長 佐藤 禎洋（自民）

① 各分科委員長から、それぞれ分科会における審査の経過について報告。

② 各分科会において保留された事項について、

知事に対する総括質疑に入り、

植村 真美 委員（自民）から、

- 1 業務改革の推進等について
- 2 知事公館・近代美術館エリア活用構想について
- 3 地方創生臨時交付金の国庫返納について
- 4 交通政策について
- 5 人口減少と少子化対策について
- 6 経済対策等について
- 7 文献調査について
- 8 道内炭の利活用について
- 9 半導体デジタル関連産業の振興について
- 10 観光振興について
- 11 GX関連産業の振興について

等について

中川 浩利 委員（民主）から、

- 1 コロナ臨時交付金事業に係る国への返還について
- 2 指名停止制度の運用見直しについて
- 3 消防救急及び防災対策について
- 4 道内における燃料給油体制について

- 5 地域医療の確保等について
- 6 次世代半導体関連産業について
- 7 エネルギー政策について
- 8 観光施策について
- 9 地方路線存続の取組について
- 10 米政策について
- 11 中国の日本産水産物禁輸緩和について

等について

新沼 透 委員（結志） から、

- 1 道庁における魅力的な職場づくりについて
- 2 25年間の経営規模の変化等について
- 3 外国人の育成就労について
- 4 J R北海道について

等について

寺島 信寿 委員（公明） から、

- 1 J I C Aとの連携事業について
- 2 G X金融・資産運用特区について
- 3 観光振興を目的とした新税について
- 4 次世代半導体の製造拠点について

等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 妊産婦安心出産支援事業等について
- 2 ロシア軍機による領空侵犯等について
- 3 山岳遭難防止対策等について

等について質疑、意見及び要望があり、知事から答弁があって、総括質疑を終結。

- ③ 付託議案に対する意見調整は、理事会で行うことに決定。
- ④ 理事会において付託議案に対する意見調整の結果、議案第1号ないし第3号及び第23号を原案のとおり可決することを諮り、いずれも異議なく決定。
- ⑤ 付託議案に対する委員長報告については、委員長に一任することに決定。
- ⑥ 委員長から、付託案件に対する審査の終了に当たり、挨拶があって閉会。

資 料

北海道議会議員補欠選挙結果（釧路市）

笠井龍司議員（自民）、鶴間秀典議員（結志）の辞職に伴う釧路市北海道議会議員補欠選挙（欠員2名）が10月18日告示され、同日、立候補届出を締め切った結果、岡田遼氏（民・新）、伊東尚悟氏（自・新）以外に届け出がなく、無投票当選した。

（10月29日、当選人告示）

8月の出来事

- 6日 ○米司法省がグーグル(アルファベット社)を連邦地裁に提訴。検索エンジン市場において同社の独占状態にあり、なおかつ意図的に競合他社を排除していると訴えた。判決では、グーグルがアップル等のスマホメーカー各社に対して金銭を支払い、グーグルの検索エンジンを初期設定させている点を独占的と判断。グーグルは、同契約のために年3兆円以上を支払っており、金銭的な面において競合他社の参入を妨げていると判断した。敗訴したグーグル側は、控訴する考え。
- 9日 ○長崎の平和式典に、日本を除くG7諸国ほか、欧州連合大使が出席を見送った。各大使館は、イスラエルがこの式典に招待されなかったためと説明。鈴木史朗市長は、イスラエルを招待しなかったことについて、「政治的な理由で招待していないわけではなく、平穏かつ厳粛な雰囲気のもとで式典を円滑に実施したいという理由だ」と述べた。
- スポーツジム「チョコザップ」を運営するRIZAP社に消費者庁が景品表示法違反で再発防止を求める措置命令。インフルエンサーに依頼したSNS投稿をPRである旨を伏せて公式サイト上に転載していた。また、ジムのサービスを「24時間使い放題」とする表記も優良誤認と判断。実際には1日5時間～16時間しか稼働していなかった。
- 11日 ○パリオリンピックの陸上女子やり投げ決勝で、旭川市出身の北口榛花選手が65メートル80センチをマークし、金メダルを獲得した。オリンピックの女子のフィールド種目で日本選手がメダルを獲得するのは初めて。
- 14日 ○岸田首相が、9月に予定される自民党の総裁選挙に立候補しない考えを明らかにした。事実上の退陣表明。岸田首相は立候補しない理由について、キックバック問題など政治問題へのけじめの意味合いを強調。新たな総裁(首相)の下で新たな自民党の姿を国民に示したいと説明した。議員活動は今後も続ける。
- 15日 ○勤務実態のない公設秘書を届け出て、国から秘書給与400万円近くをだまし取っていた疑いで、事務所などが捜索を受けた広瀬めぐみ参議院議員は、疑惑が事実であると認めて議員を辞職した。
- 20日 ○札幌市で2019年、安倍晋三首相(当時)の街頭演説中にヤジを飛ばし、道警の警察官に違法に排除されたとして、男女2人が道に計660万円の損害賠償を求めた訴訟で、最高裁は、男性原告と道警側の上告をどちらも受理しない決定をした。男性原告の排除を適法とした一方、女性原告の排除は表現の自由の違法な侵害にあたるとして道警側の賠償責任を認めた昨年6月の札幌高裁判決が確定した。裁判官5人全員一致の結論。
- 21日 ○川崎重工業で検査不正が発覚。船舶用エンジンの性能データを20年以上にわたり改ざんしていた。2000年以降に納入した大型貨物船やコンテナ船の船舶用エンジン674台のうち673台で検査データの書き換えなど行っていた。船舶用エンジンのデータ改ざんが相次いだため、国土交通省が、各社に調査を要請していた。
- 26日 ○堀井学議員が辞職表明。今年7月、地元選挙区で有権者に香典を配ったとして公職選挙法違反の疑いで東京地検特捜部から捜索を受けた。近く略式起訴される見通し。
- 防衛省は、中国軍の情報収集機「Y9」が同日午前11時29分から約2分間、長崎県男女群島沖の領空を侵犯したと発表した。航空自衛隊の戦闘機が緊急発進(スクランブル)した。中国軍機による領空侵犯を確認し、公表したのは初めて。
- 30日 ○兵庫県職員へのパワハラ疑惑で内部告発された斎藤知事が、百条委員会による証人尋問に出席。パワハラ認識を否定した。県職員6,000人超へのアンケートでは、全体の4割がパワハラ行為を見聞きしたと回答していたが、これらについては「記憶にない」「仕事のスタイル」「業務上の指導」などと説明した。

9月の出来事

- 1日 ○秋田県大館市長選が投開票され、無所属で元市議の石田健佑氏(27歳)が初当選。全国の現職市長で最年少となる。
- 2日 ○今年6月～8月の日本の平均気温は平年に比べて+1.76度。昨年度に続き過去最高タイを記録した。同平均気温は都市化の影響が少ない全国15地点の観測値を基準としている。気象庁は、昨年に続き日本近海の海面温度が高く、高温になりやすい状況が続いていたとの見解。
- パリで開催中のパラリンピックで、車いすラグビーの池崎大輔選手(函館市出身)が、初めての金メダルを獲得した。また、7日には車いすテニスの小田凱人選手が、決勝で世界ランク1位のイギリス選手を破って金メダル。パラリンピックでの金メダルは、東京大会を上回る14個となった。
- 13日 ○JR貨物は、車両の整備の際、貨物列車の車輪に軸を取り付ける作業で、少なくとも10年前から合わせて631の車両でデータを改ざんするなどの不正を行っていたことを公表。7月に発生した貨物列車の脱線事故に対する調査で、発覚した。国交省は、JR貨物には特別保安監査を、全国の鉄道事業者に対して同様の不正がないか確認を求めた。
- 2021年、中学2年の女子生徒が自殺したいじめ事件について、旭川市は再調査委員会が調査した「いじめが原因の自殺だった」とする報告書を13日に公表した。いじめを7件認定し、いじめによるPTSD発症で亡くなったとして「いじめ」と「自殺」の因果を認めた。今津市長は、いじめ対策の不備などを謝罪した。
- 16日 ○米テレビ界で最高の栄誉とされる第76回エミー賞の授賞式が、米ロサンゼルスで開かれ、ドラマ「SHOGUN 将軍」がドラマシリーズの作品賞に選ばれた。真田広之が主演男優賞を獲得。アンナ・サワイが主演女優賞に輝いた。いずれも日本人の受賞は史上初。日本語作品で初となる作品賞も受賞したほか、監督賞、技術賞などエミー賞で史上最多の計18冠に輝いた。
- 18日 ○中国広東省で、日本人学校に通う10歳の男子児童が登校中に刃物を持った男に襲われ、死亡した。中国では今年6月にも日本人学校に通う男児が切りつけられる事件があった。上川外相は事件を受けて、中国政府に対して再発防止を求めた。
- 19日 ○兵庫県議会が斎藤知事への不信任決議案を全会一致で可決。百条委員会によるパワハラ調査の結論はまだ出ていないが、内部告発への対応を「不適切で県民の信頼を損なった」として不信任決議案を提出した。不信任決議案が可決されたことを受け、斎藤知事は今後10日以内に知事を辞職、失職、あるいは議会を解散する必要がある。26日、斎藤知事が「失職」を選び、出直し知事選に立候補する意向を表明した。
- 21日 ○石川県では、21日から22日にかけて大雨特別警報が出され、記録的な大雨となり、河川の氾濫や土砂崩れが相次いだ。1月の地震に続き、大きな被害となった。
- 23日 ○礼文島の空域にロシア軍機が侵入。3時間にわたり3度の領空侵犯を繰り返した。3回目の領空侵犯に対して自衛隊機がフレア警告を行った。自衛隊機がフレア警告を行うのは、1958年に対領空侵犯措置を開始してから初。フレア警告は武器の使用には該当しない。
- 26日 ○1966年に、今の静岡市清水区でみそ製造会社の専務一家4人が殺害された事件で死刑が確定した袴田巖さんの再審裁判で、死刑判決を取り消し、無罪判決を言い渡した。捜査機関による証拠捏造を認定した。戦後日本で死刑確定後に再審無罪になったのは今回で5件目。
- 30日 ○ドジャース大谷翔平の今季レギュラーシーズンが終了。ドジャースは地区優勝。大谷翔平は今季ホームラン54本で自己最多を更新(リーグ1位)。盗塁数は59でリーグ2位。ホームラン数と盗塁数が共に50を超えるのは、大リーグ史上初。打点は130でリーグ1位。打率は3割1分でリーグ2位だった。

10月の出来事

- 1日 ○9月27日決選投票で自民党総裁となった石破茂氏が、臨時国会で第102代首相に指名された。同日夜、石破内閣が発足。官房長官は林芳正氏が再任する。なお、石破首相は9日にも衆院解散する見通し。
- 最低賃金（法定最低賃金）が引き上げとなり、全国平均は時給1,055円（昨年度から51円高）、16都道府県で1,000円を超えた。最も高い都道府県は東京都で1,163円。最も低いのは秋田県で951円。時給ベースの最低賃金は正社員・非正規など雇用形態に関係なく適用される。北海道は、1,010円。
- 8日 ○9月26日に無罪判決が出た袴田巖さんの再審裁判は、検察が控訴を断念、4年ぶりに無罪が確定した。検事総長の談話では、検察が証拠を捏造したとの再審判決について「到底承服できない」としつつも、裁判の長期化に伴い袴田さんの不安定な法的地位が継続するのは適切ではないとして控訴を取りやめた。
- 9日 ○衆院は9日の本会議で解散された。15日公示、27日投開票。石破首相が記者会見し、解散名は「日本創生解散」と命名。地方創生を通じた日本創生の是非をめぐり、国民からの信任を問うとしている。衆院選は2021年10月以来3年ぶりで、衆院小選挙区の「10増10減」を受けた新区割りでは初の選挙となる。内閣発足から8日後の解散、26日後の投開票はいずれも戦後最短。
- 2022年4月、斜里町で乗員乗客26人が死亡・行方不明になった遊覧船沈没事故で、釧路地検は遊覧船の運行会社社長を業務上過失致死罪で起訴した。社長は事故当時、船の運行管理者を兼任しており、当日の気象状況などに照らした安全対策を怠った疑い。本人は容疑を否認している。
- 11日 ○広島、長崎の被爆者らでつくる全国組織「日本原水爆被害者団体協議会」がノーベル平和賞を授賞した。70年近くにわたる草の根運動により、「核兵器のない世界
- 実現を目指して努力し、核兵器は二度と使われてはならないのだと目撃者の証言から示したこと」が評価された。日本の平和賞受賞は、1974年の佐藤栄作元首相以来。
- 厚生労働省が毎年発表している「過労死白書」の令和6年版が公開された。うつ病など精神障害による労災申請件数は3,575件、労災認定件数が883件といずれも過去最多を更新した。長時間労働の傾向は徐々に改善しつつあるが、ハラスメント対策（パワハラ、カスハラなど）が不足しているとの見解。業種ごとに最適化したハラスメント対策の拡充を重点対策に挙げた。
- 25日 ○漫画家のちばてつや氏（85歳）が今年の文化勲章を受章。漫画家が文化勲章を受章するのは初めて。文化勲章は日本の芸術や科学技術の発展に寄与した人に贈られる日本の国家勲章の1つ。
- 27日 ○衆院選が投開票され、自民党は改選前247議席→191議席に減少。公明党と合わせて215議席となり、過半数の233議席を割った。代わって旧民主党政党が躍進。立憲民主党が改選前98議席→148議席、国民民主党が改選前7議席→28議席に伸ばした。自民党の裏金問題で公認を得られず、無所属で立候補した自民党議員12人のうち7人は落選。衆院選の投票率は53.85%、戦後3番目の低さとなった。
- 30日 ○江別市の公園で10月26日、千歳市の男子大学生（20歳）が倒れているのが見つかり、死亡が確認された事件で、江別署は傷害致死容疑などで、交際相手の女子大学生（20歳）、そのバイト仲間（20歳）と16～18歳の少年ら計6人を逮捕した。
- 31日 ○米大リーグのワールドシリーズで、大谷翔平の所属するドジャースがヤンキースを通算4勝1敗で下して、ワールドシリーズを制覇した。ドジャースのワールドシリーズ制覇は4年ぶり8回目。大谷翔平はポストシーズン進出、ワールドシリーズ制覇ともにメジャー移籍7年目で初めて。

その先の、道へ。北海道

北海道議会時報
第76巻第3号



編集 北海道議会事務局政策調査課

〒060-0002

札幌市中央区北2条西6丁目

TEL 011-204-5691

E-Mail gikai.seisaku1@pref.hokkaido.lg.jp

発行 令和7年（2025年）3月28日